



テラス(ルーフタイプ)

取付け説明書

●この説明書について

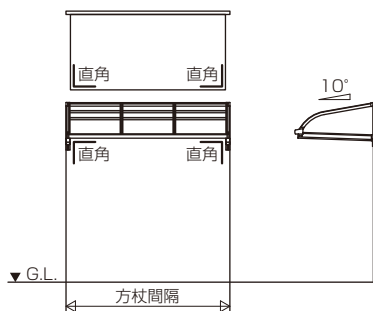
- ・他の商品と共通となっておりますので、商品によっては設定のない仕様も掲載されております。
- ・必ず取付けされる方にお渡しください。

※ 内は、ロットNo.表示位置を示します。

チェックポイント

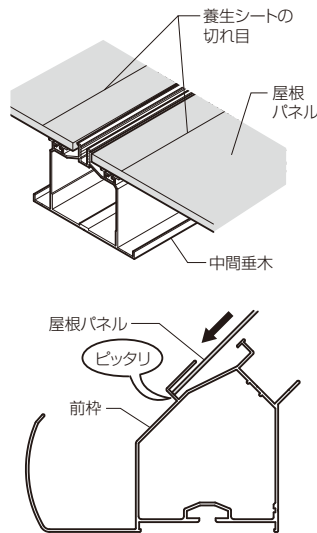
①方杖の垂直・屋根の直角・勾配

P.10参照



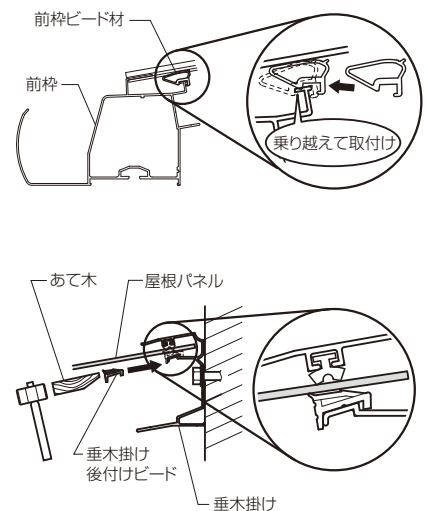
②屋根パネルののり込み・すき間

P.18・P.20参照



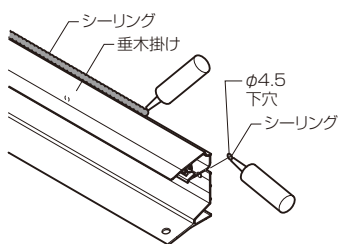
③後付けビードの取付け

P.18・P.20参照

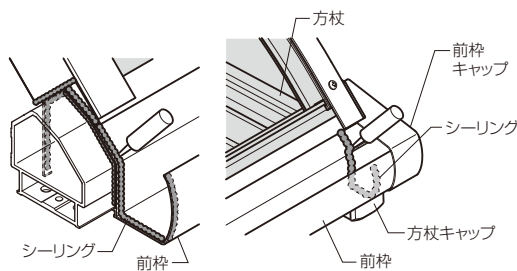


④シーリング

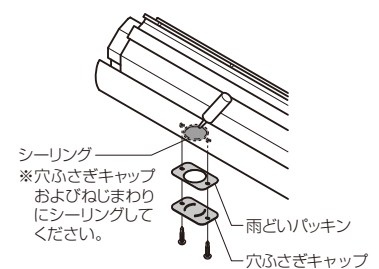
●垂木掛け P.15参照



●前枠 P.22参照

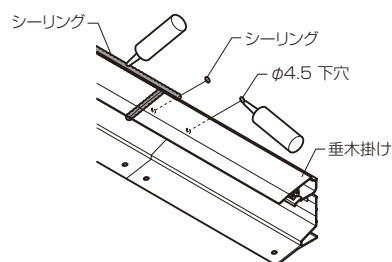


●雨どい P.13参照

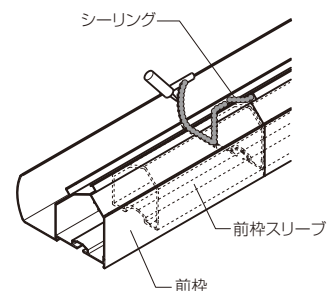
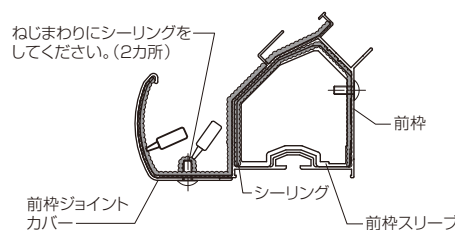


●連結部

垂木掛け連結部 P.25参照



前枠連結部 P.27参照



⑤施工完了後、ねじ・ボルトの締め忘れがないかを確認してください。

■取付けされる方へのお願い

- 同梱されている取扱い説明書は、必ず施主様へお渡しください。
- 本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲ 注 意 …取付けを誤った場合、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。
冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲ 注 意

※製品破損による人への被害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

●設置条件

- ・母屋の屋根からの雪が直接落ちない場所に設置してください。落雪により製品が破損するおそれがあります。
- ・風当たりの強いところでは風が抜けなくなりますので、テラスの周囲を囲わないでください。
- ・崖っぴちなどの高低差のあるところには設置しないでください。

●躯体への固定

- ・方杖ブラケットおよび連結用ブラケットは主柱・胴差しなどの構造材に必ず止めてください。躯体位置がわからない場合、および躯体が強度保持できない場合は取付けしないでください。
- ・躯体が経年劣化などで損傷が著しい場合は、施主様と打合わせをし、必要に応じて補強してから取付けてください。
- ・プラグ類を使用して、モルタル部分だけに固定することは非常に危険ですから絶対に行わないでください。
- ・タッピンねじの下穴には、指定より太いドリルを使用しないでください。

●部材の固定

- ・ねじ・ボルトは当社指定品の指定本数を使い、下記締付けトルクで固定した後にゆるみがないか確認してください。

φ4ねじ:2.5N・m±0.5N・m(25±5kgf・cm)

φ5ねじ:3.0N・m±0.5N・m(30±5kgf・cm)

M6ボルト:5.2N・m±0.5N・m(52±5kgf・cm)

M8ボルト:12.5N・m±0.5N・m(125±5kgf・cm)

- ・取付け後、ねじ・ボルトにゆるみ・ガタツキがないことを必ず確認してください。

●パネルについて

- ・屋根パネルは当社指定品をご使用ください。
- ・屋根パネルの取付けは垂木へののみ込みが左右均等になるようにしてください。パネルが強風により、飛散するおそれがあります。

●取付け上について

- ・みだりに改造・変更をしないでください。

▲ 注 意

※製品腐食のおそれがありますので、下記事項をお守りください。

●絶縁処理について

- ・アルミ形材が亜鉛・ステンレス以外の金属と接触するときは、絶縁処理をしてください。

※水漏れのおそれがありますので、下記事項をお守りください。

●シーリングについて

- ・シーリングは指定個所に必ず行ってください。
- ・外壁の上から部材を取付ける場合は、コーキング材を下穴に充てんしてからねじ止めしてください。
- ・シリコンシーリングを行う場合、アクリル板およびポリカーボネート板のシーリングはひび割れ防止のために、当社指定のアルコール系コーキング材を使用してください。

■シーリングメーカー

・信越化学工業	シーラント72
・モメンティブ・パフォーマンス・ マテリアルズ・ジャパン(合)	トスシール380
・東レ・ダウコーニング(株)	SE960

■取付け上のお願い

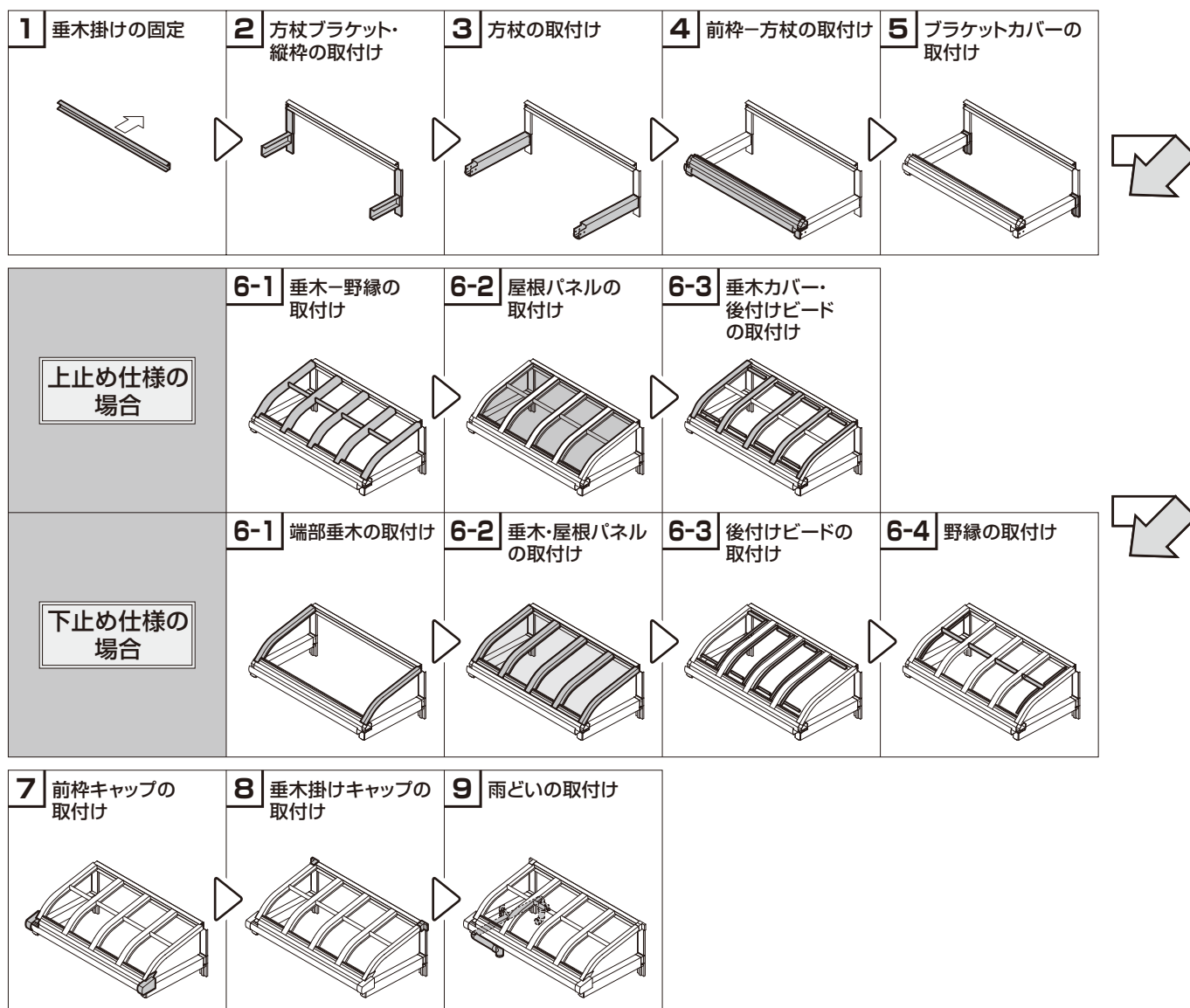
- 水平・垂直は水準器などで正確に出してください。
- 取付けは専門業者が行ってください。
- 当社指定の付属品以外は取付けしないでください。
- 取付け時は必ず足場を設けてください。
- 前枠の内観左側にブランドラベルが張ってあります。間口切詰めをする際には、ブランドラベルがなくならないようにしてください。
- シャッターボックスの上に取付ける際は、メンテナンスのためのスペースを確保してください。

INDEX

■ 取付される方へのお願い	2
■ 取付け上へのお願い	3
■ 構造説明図	6
■ 寸法図	10
■ 取付け前準備	12
■ 取付け順序	15
1 垂木掛けの固定	15
2 方杖ブラケット・縦枠の取付け	15
3 方杖の取付け	16
4 前枠一方杖の取付け	16
5 ブラケットカバーの取付け	16
上止め仕様の場合	
6-1 垂木ー野縁の取付け	17
6-2 屋根パネルの取付け	18
6-3 垂木カバー・後付けビードの取付け	18

下止め仕様の場合	
6-1 端部垂木の取付け	19
6-2 垂木・屋根パネルの取付け	19
6-3 後付けビードの取付け	20
6-4 野縁の取付け	21
7 前枠キャップの取付け	22
8 垂木掛けキャップの取付け	23
9 雨どいの取付け	24
■ 連棟タイプの場合	25
1 垂木掛けの取付け	25
2 連結用ブラケットの取付け	25
3 前枠連結部の組立て	26
オプション 1 スパン端部下止めタイプの取付け	28
オプション ルーフ用物干しの取付け	29
オプション 屋根材ホルダーの取付け	29
■ 梱包明細表	30
■ 納まり図	39

施工の流れ

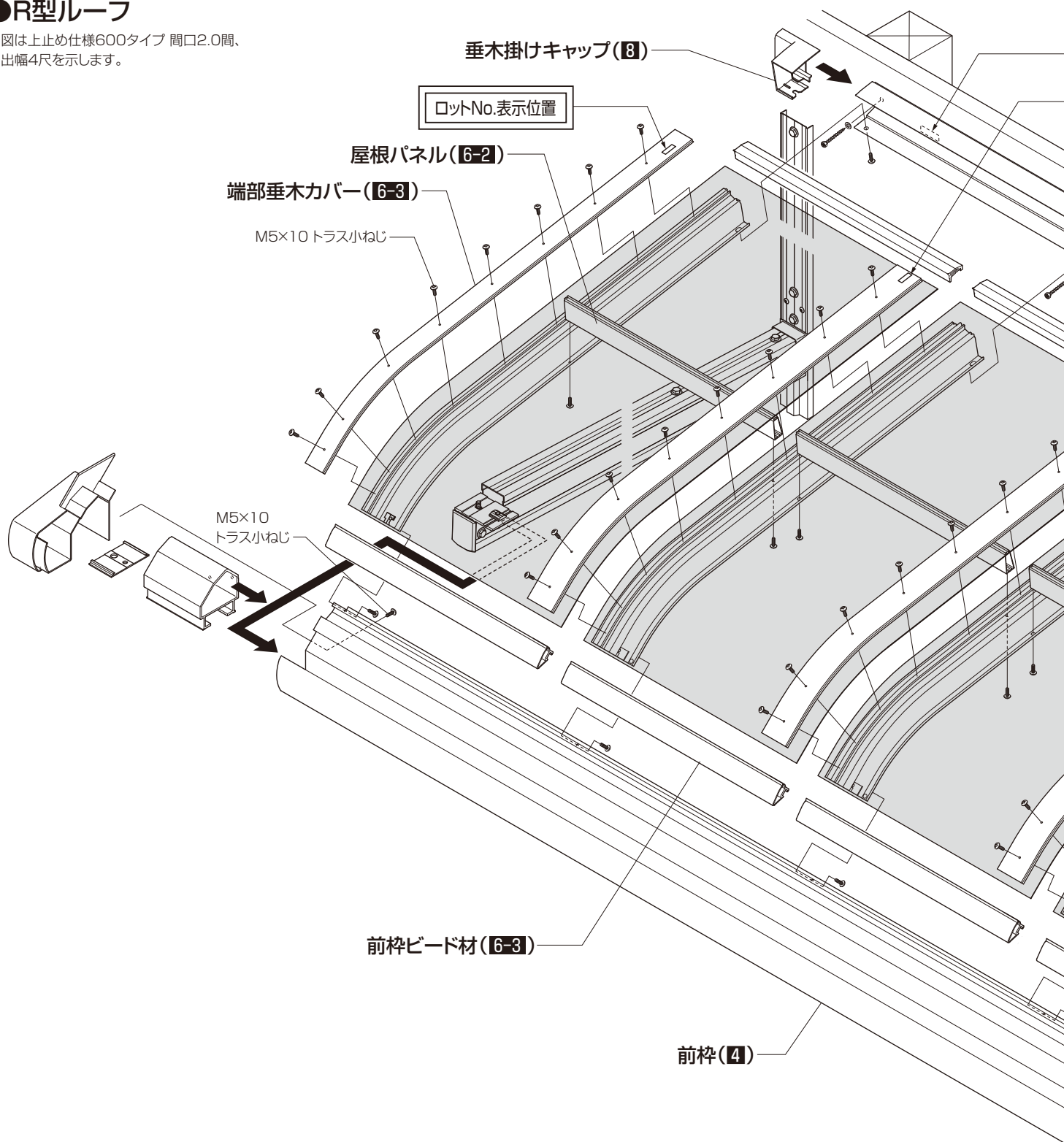




構造説明図

●R型ルーフ

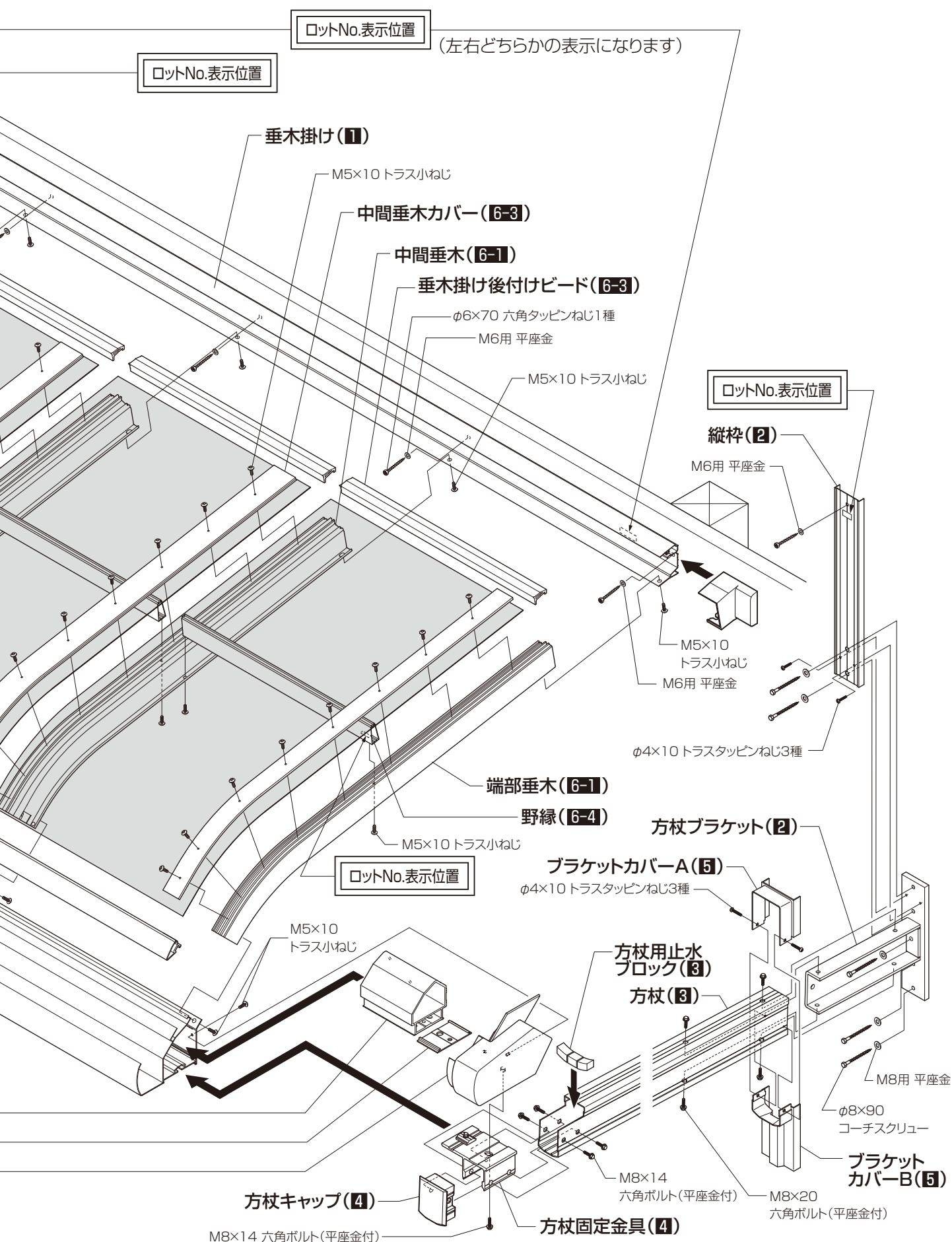
※図は上止め仕様600タイプ 間口2.0間、
出幅4尺を示します。



前枠キャップスリーブ(事前取付)

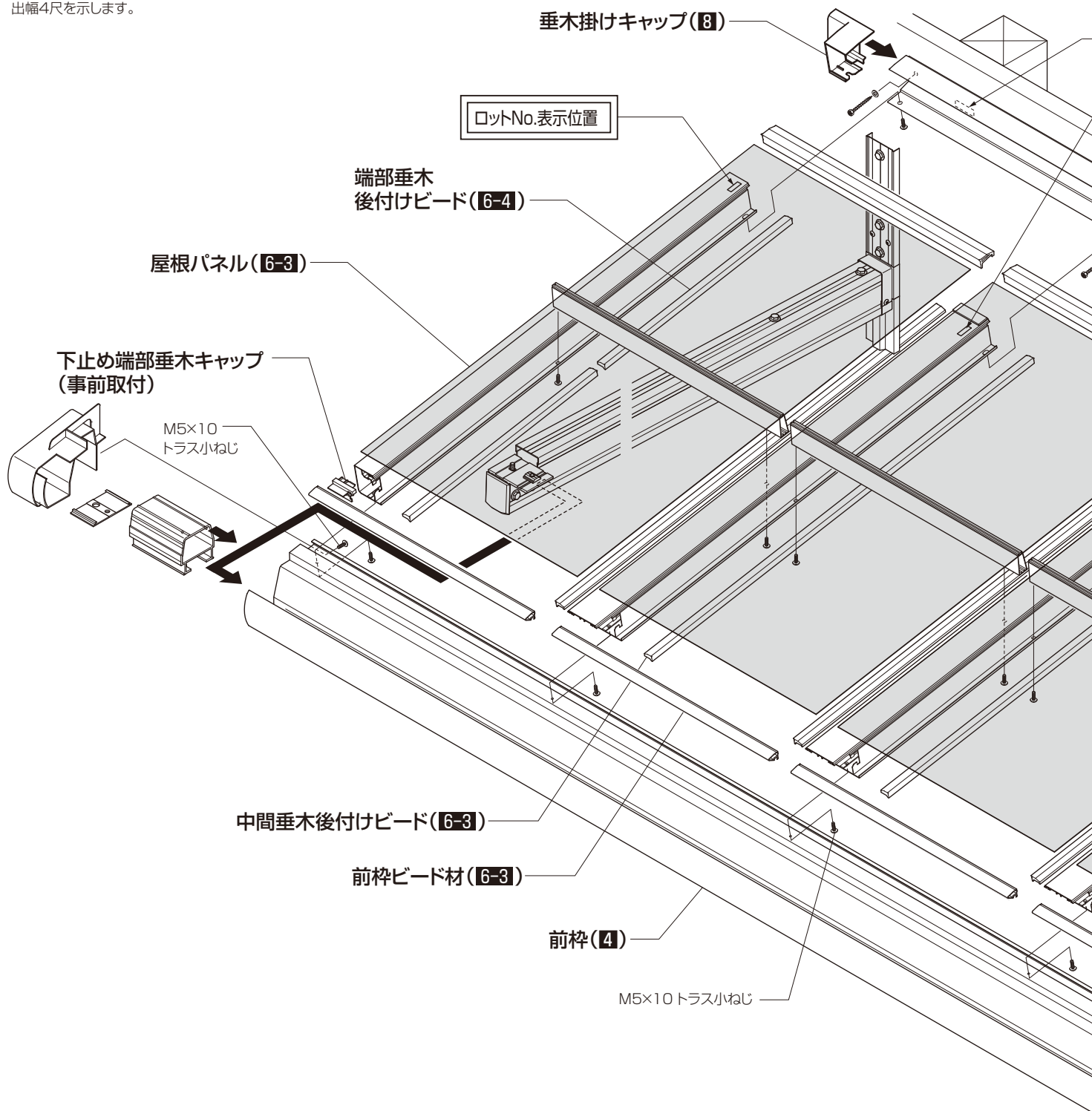
方杖スペーサー(事前取付)

前枠キャップ(7)



●F型ルーフ

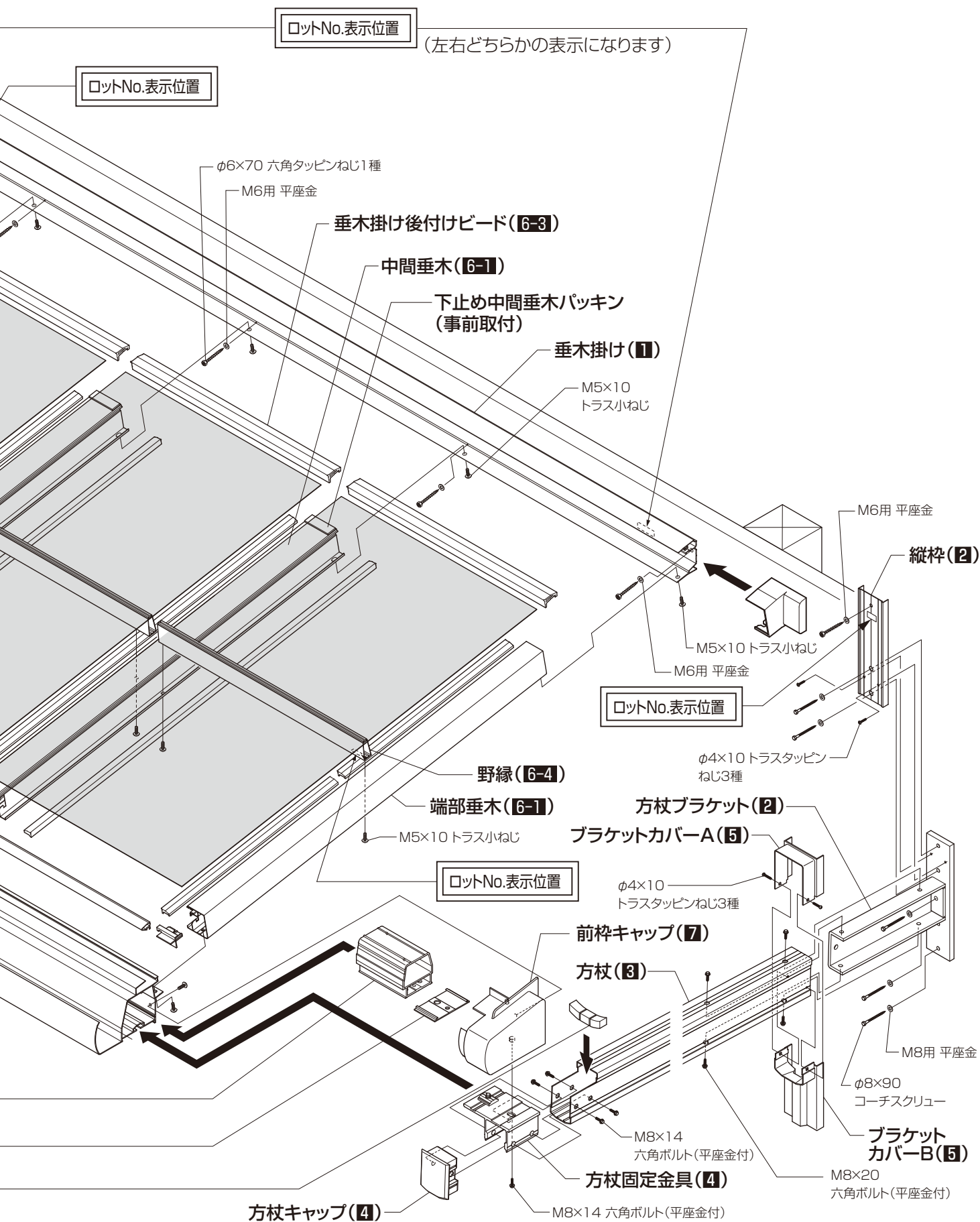
※図は下止め仕様600タイプ 間口2.0間、
出幅4尺を示します。



前枠キャップスリーブ (事前取付)

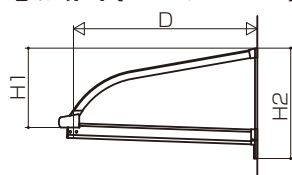
方杖スペーサー (事前取付)

方杖用止水ブロック (3)



寸法図

●側面寸法図(R型ルーフ)



【出幅寸法表】R型ルーフ

出幅	D	H1	※H2 (600タイプ)	H2 (1500タイプ)
3尺	885	389.5	579	608
4尺	1185	442.5	642.5	671.5

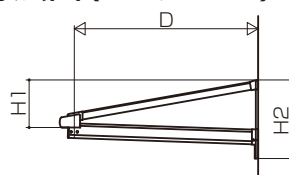
※2.5間通し(5000)は+25mm

■H2寸法公式

600タイプ… $H2 = D(\tan 10^\circ + \tan 2^\circ) + 392.5$

1500タイプ… $H2 = D(\tan 10^\circ + \tan 2^\circ) + 421.5$
($\tan 10^\circ + \tan 2^\circ = 0.211$)

●側面寸法図(F型ルーフ)



【出幅寸法表】F型ルーフ

出幅	D	H1	※H2 (600タイプ)	H2 (1500タイプ)
2尺	585	195.5	374.5	403
3尺	885	248.5	437.5	467
4尺	1185	301.5	500.5	530

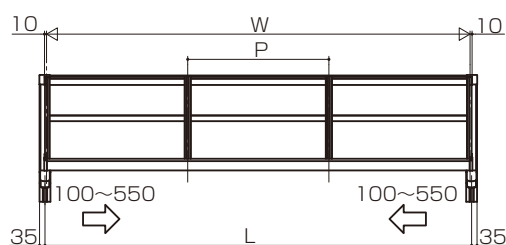
※2.5間通し(5000)は+25mm

■H2寸法公式

600タイプ… $H2 = D(\tan 10^\circ + \tan 2^\circ) + 250.5$

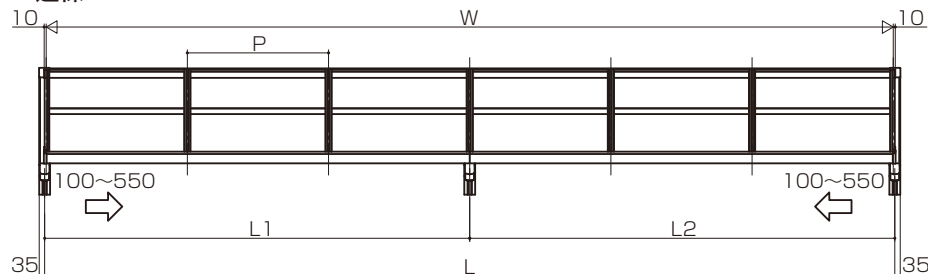
1500タイプ… $H2 = D(\tan 10^\circ + \tan 2^\circ) + 280$
($\tan 10^\circ + \tan 2^\circ = 0.211$)

●正面寸法図(単体)

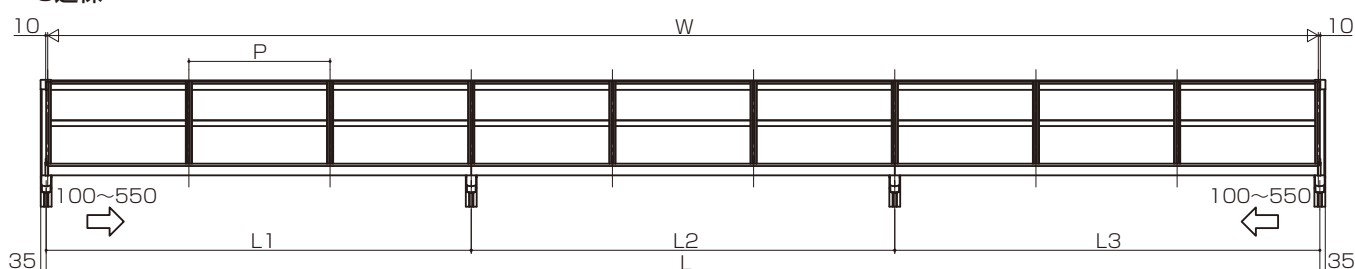


●正面寸法図(連棟)

・2連棟



・3連棟



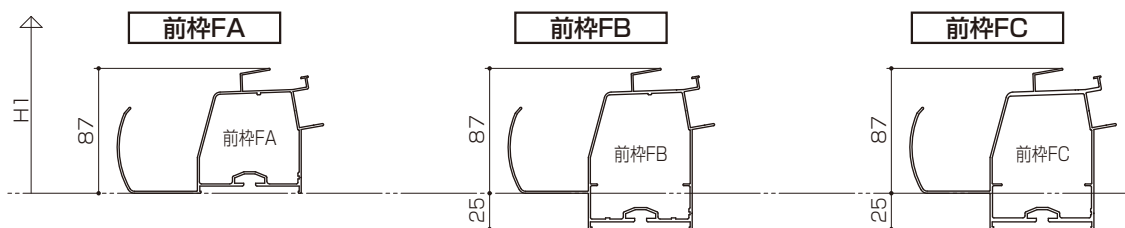
【間口寸法表】(関東間) ※Lは、ブラケット取付位置を示します。

間口	関東間					
	W	L	L1	L2	L3	P
1.0間	1820	1840	—	—	—	910
1.5間	2730	2750	—	—	—	
2.0間	3640	3660	—	—	—	
2.5間通し	4550	4570	—	—	—	
3.0間(1.5+1.5)	5460	5480	2740	2740	—	
3.5間(1.5+2.0)	6370	6390	2740	3650	—	1000
4.0間(2.0+2.0)	7280	7300	3650	3650	—	
4.5間(1.5+1.5+1.5)	8190	8210	2740	2730	2740	
5.0間(1.5+2.0+1.5)	9100	9120	2740	3640	2740	

【間口寸法表】(メーター) ※Lは、ブラケット取付位置を示します。

間口	メーター					
	W	L	L1	L2	L3	P
2000	2000	2020	—	—	—	1000
3000	3000	3020	—	—	—	
4000	4000	4020	—	—	—	
5000	5000	5020	—	—	—	
6000 (3000+3000)	6000	6020	3010	3010	—	
7000 (3000+4000)	7000	7020	3010	4010	—	
8000 (4000+4000)	8000	8020	4010	4010	—	
9000 (3000+3000+3000)	9000	9020	3010	3000	3010	
10000 (3000+4000+3000)	10000	10020	3010	4000	3010	

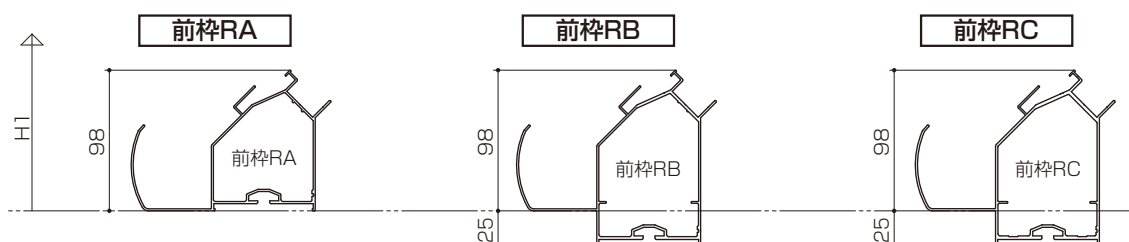
●F型ルーフ 前枠使い分け



強度		600タイプ		
出幅(尺)		2	3	4
関東間	1.0間	前枠FA		
	1.5間			
	2.0間			
	2.5間	前枠FB		
メーター	2000	前枠FA		
	3000			
	4000			
	5000	前枠FC		

強度		1500タイプ		
出幅(尺)		2	3	4
関東間	1.0間	前枠FB		
	1.5間			
	2.0間			

●R型ルーフ 前枠使い分け



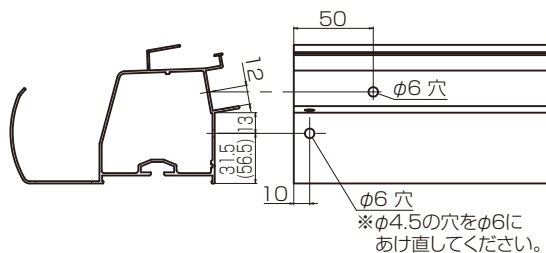
強度		600タイプ	
出幅(尺)		3	4
関東間	1.0間	前枠RA	
	1.5間		
	2.0間		
	2.5間	前枠RB	
メーター	2000	前枠RA	
	3000		
	4000		
	5000	前枠RC	

強度		1500タイプ	
出幅(尺)		3	4
関東間	1.0間	前枠RB	
	1.5間		
	2.0間		

取付け前準備

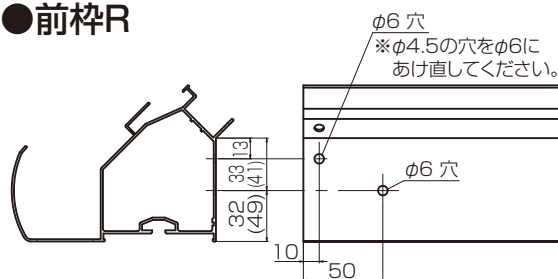
【キャップ取付け部前枠加工】 ※袖納まりの場合には加工は不要です。

●前枠F



※()内の寸法は前枠B・Cの場合

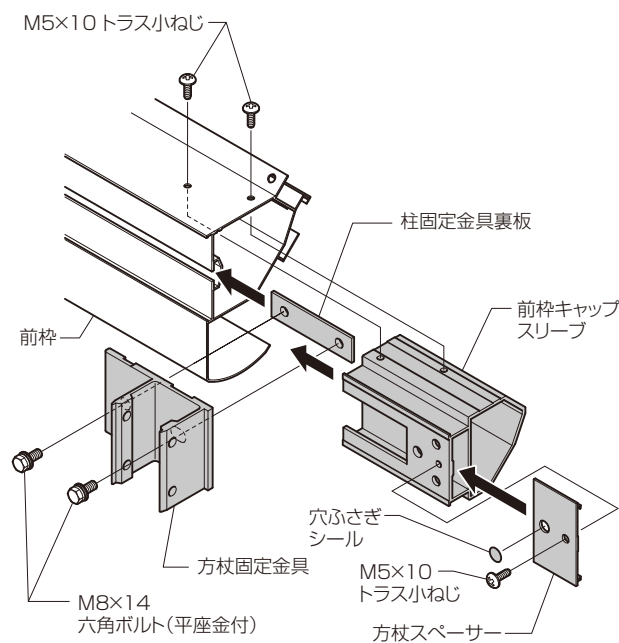
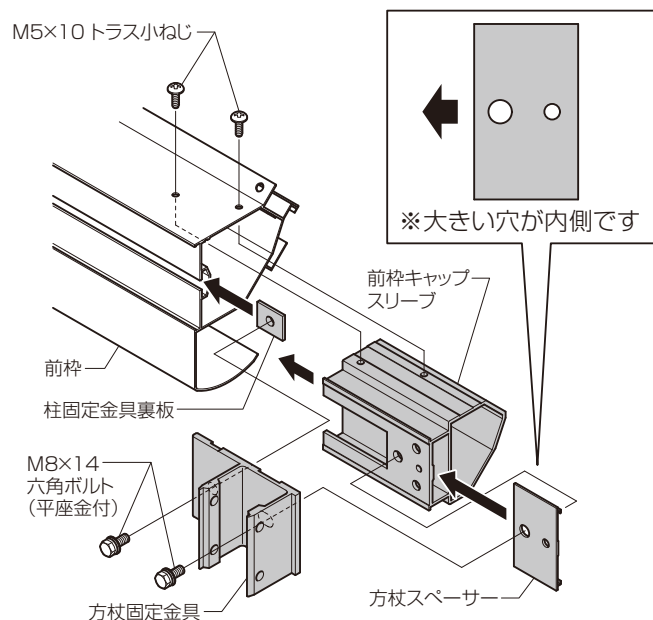
●前枠R



※()内の寸法は前枠B・Cの場合

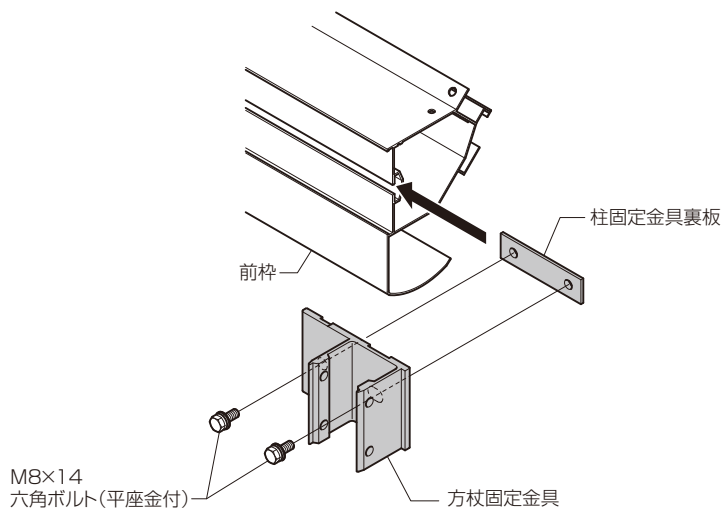
【前枠キャップスリーブ・方杖固定金具の取付け】

●方杖を内側に移動させる場合



●袖納まりの場合

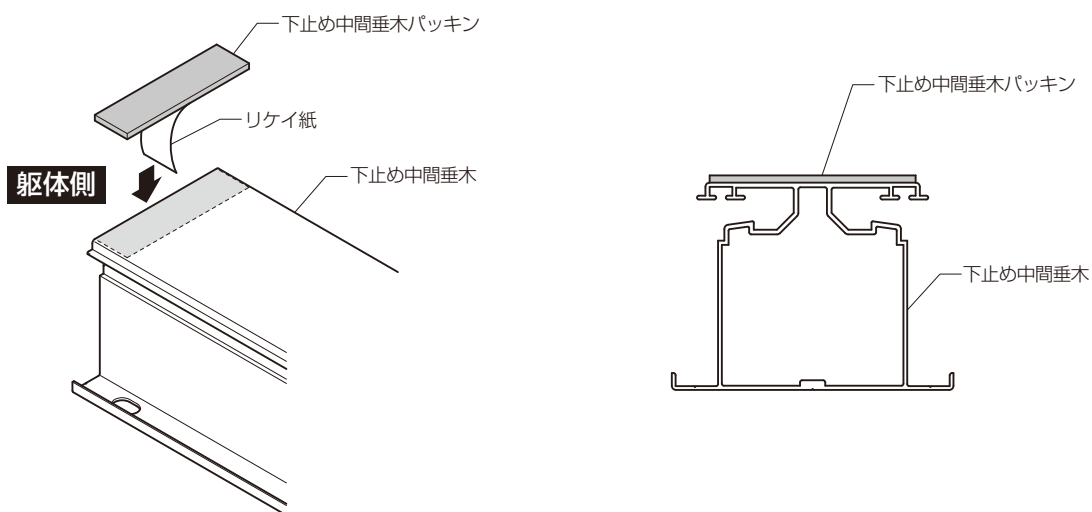
※袖壁側の取付けについては、「テラス(片袖・両袖納まり)取付け説明書」を確認してください。



【下止め中間垂木パッキンの取付け】

※下止め仕様の場合の作業です。

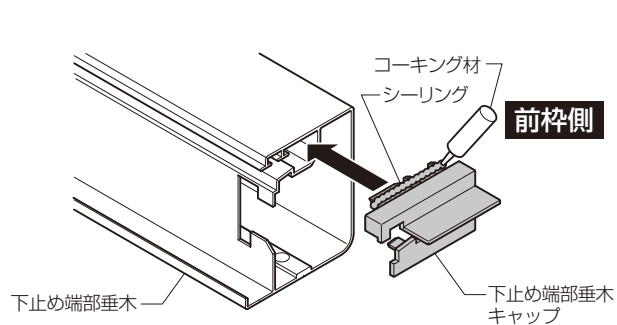
●下止め中間垂木の躯体側端部に、下止め中間垂木パッキンを張り付けてください。



【下止め端部垂木キャップの取付け】

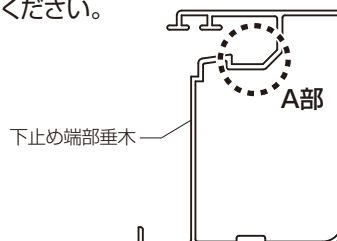
※下止め仕様の場合の作業です。

●下止め端部垂木の前枠側端部に、下止め端部垂木キャップを取付けてください。

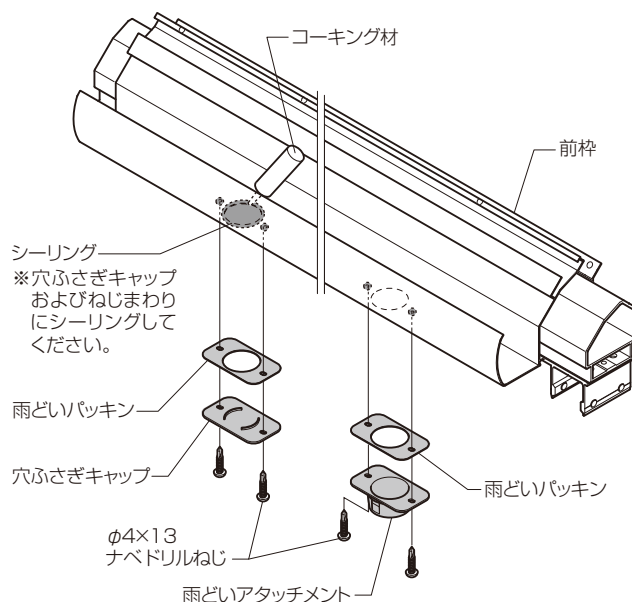


ポイント

●取付けの際に下図A部をシーリングでふさがないようにしてください。



【雨どいアタッチメントー雨どいの取付け】



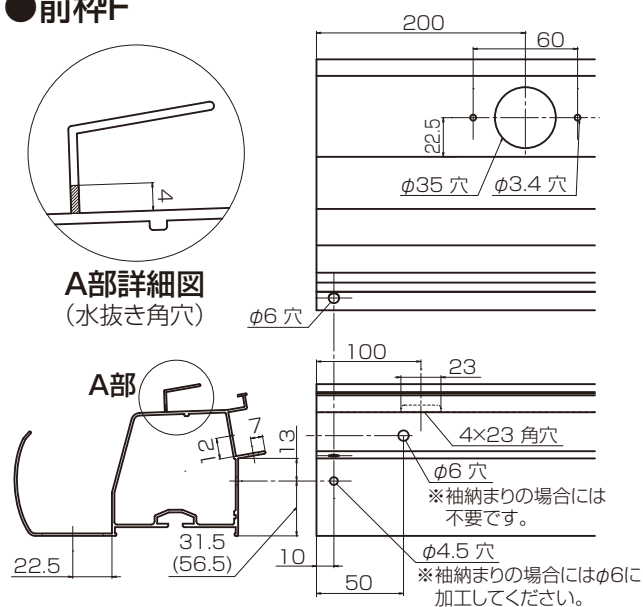
【切詰めが必要な場合】

現場サイズにより製品の切詰めが必要な場合、部材切断後に下記の端部加工をしておってください。

※前枠の内観左側にラベル(商品名)が張ってあります。間口切詰めをする際にはラベルが残るように切詰めてください。

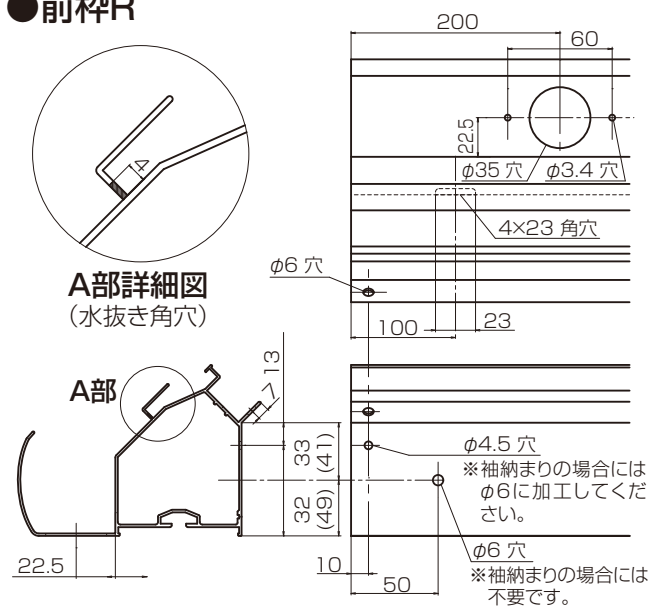
■間口切詰め

●前枠F



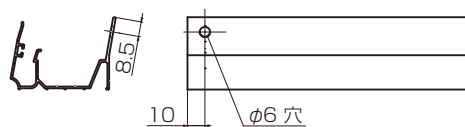
※()内の寸法は前枠B・Cの場合

●前枠R

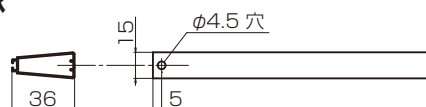


※()内の寸法は前枠B・Cの場合

●垂木掛け



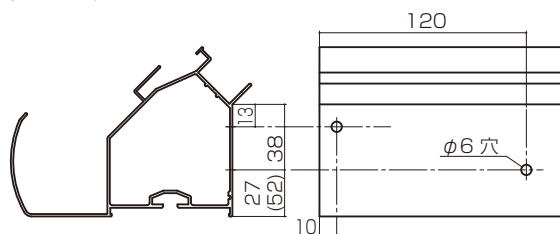
●野縁



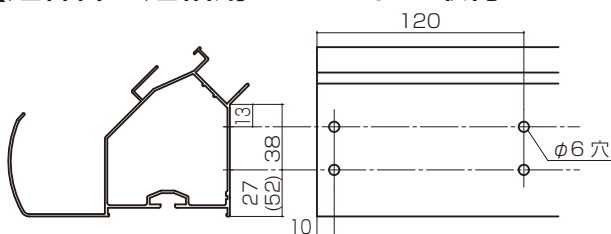
【連棟タイプの場合】

■前枠への加工

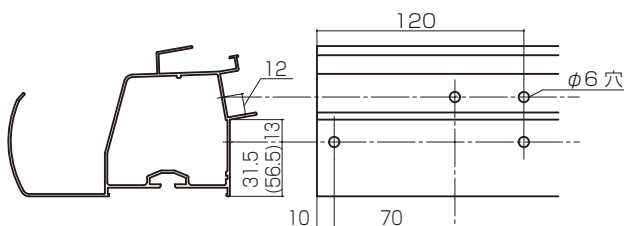
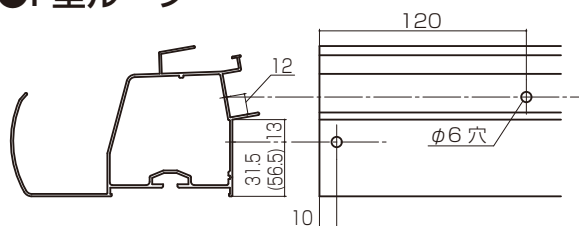
●R型ルーフ



【連棟部に連結用ブラケットが取付かない場合】



●F型ルーフ



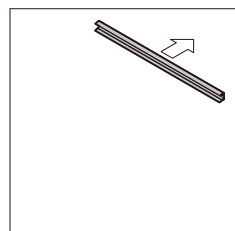
※()内の寸法は前枠B・Cの場合

取付け順序

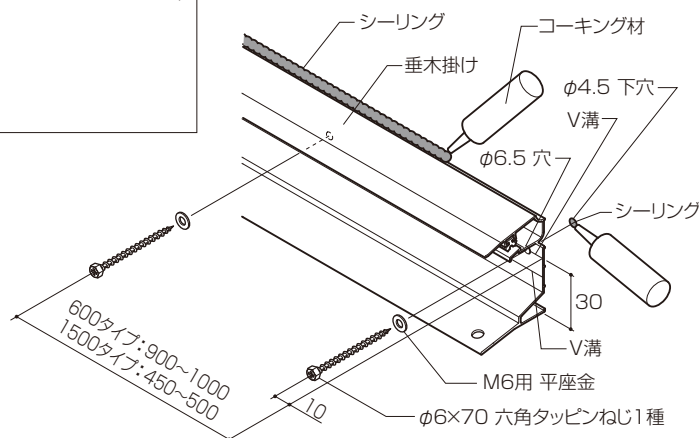
※本説明書はR型ルーフを基本とした説明になっています。

特に注記がない場合は、F型ルーフも同様の取付け方法となります。

1 垂木掛けの固定

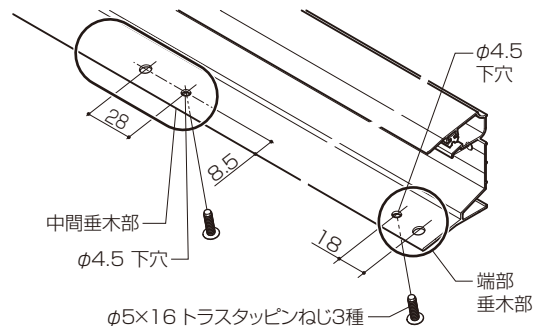


●躯体の柱および間柱の位置に合わせて、上側のV溝の位置にφ6.5の穴をあけてください。



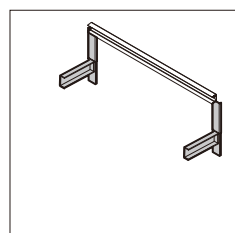
※600タイプの場合、φ6×70 六角タッピンねじ1種はあまります。

■垂木取付け部品を使用する場合

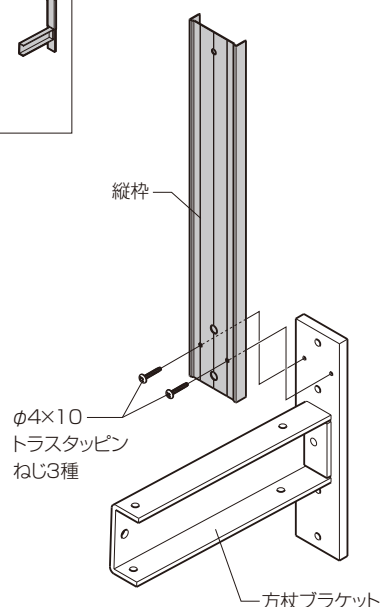


※中間垂木部への加工は、既に加工作されている穴の左右どちら側でもかまいません。
※下止め仕様には、使用できません。

2 方杖ブラケット・縦枠の取付け



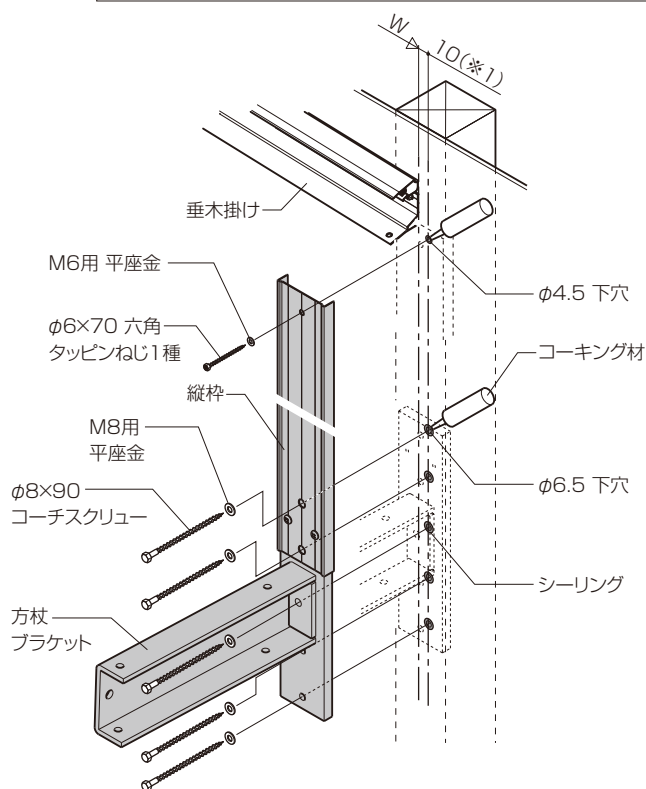
- ①縦枠-方杖ブラケットの取付け
- ②方杖ブラケットの固定



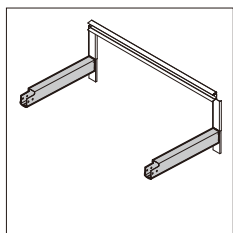
ポイント

- 方杖ブラケットは垂直をしっかり出してから固定してください。
- 縦枠を垂木掛けにあてて取付けてください。

■側面パネル取付け袖納まりの袖壁側に取付ける場合
方杖ブラケットの取付け位置を、図の指示寸法より100mm以上内側にずらしてください。(※1)

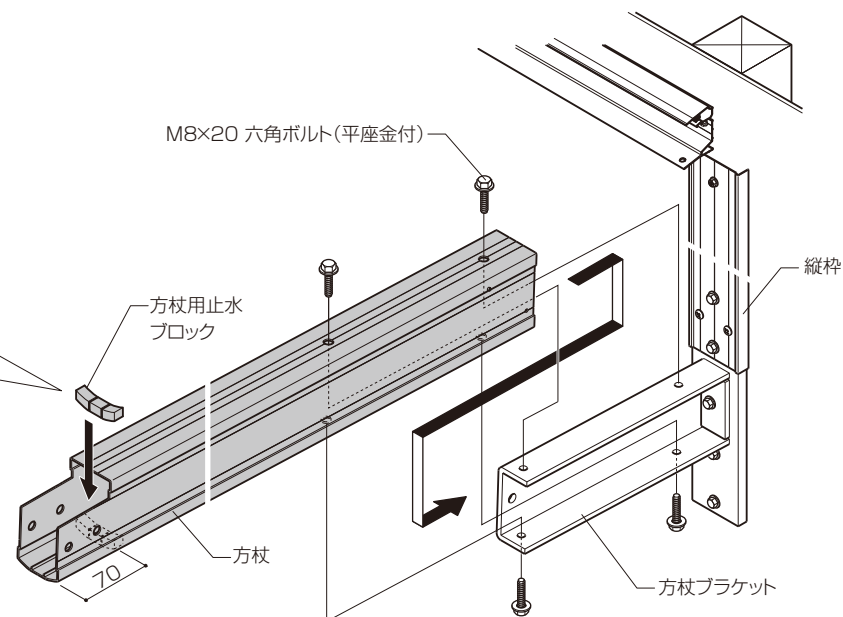
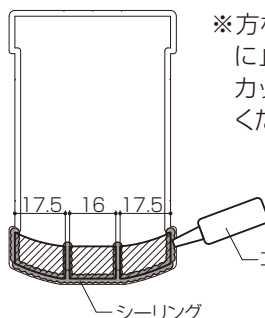


3 方杖の取付け

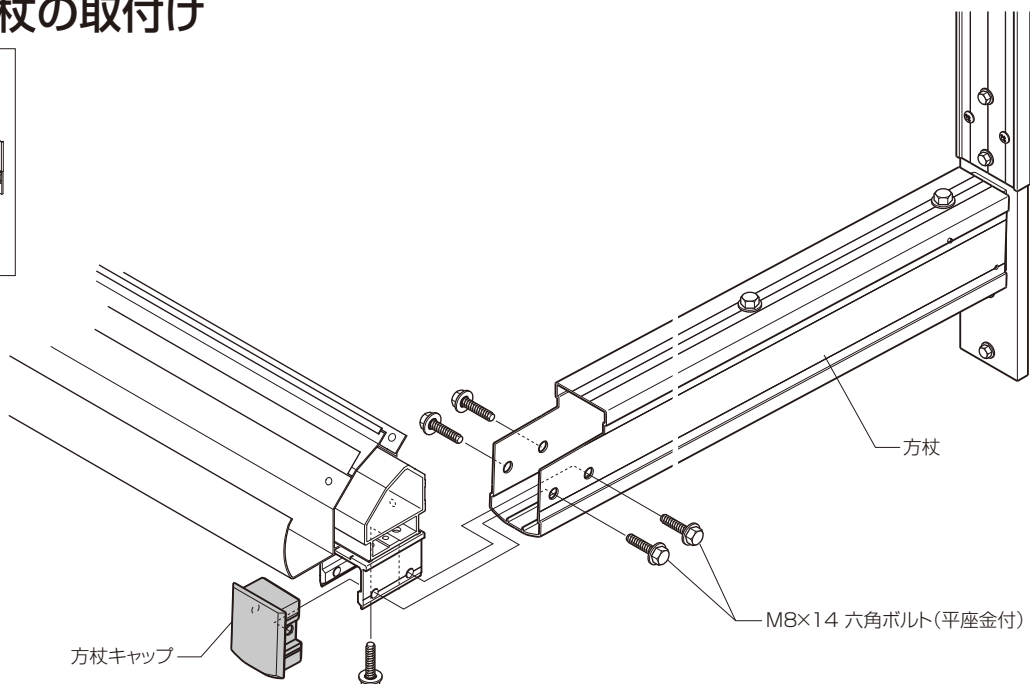
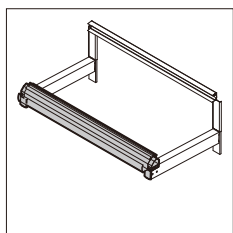


■方杖用止水ブロック張付け位置

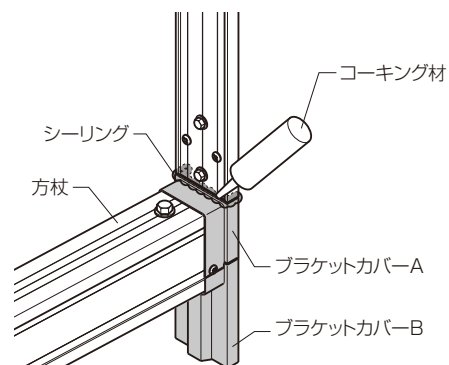
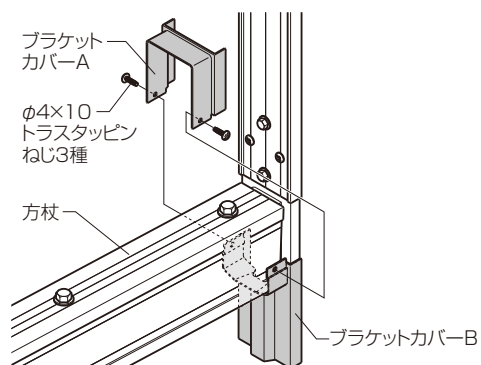
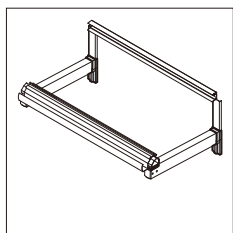
※方杖フィンの内々に止水ブロックをカットし取付けてください。



4 前枠-方杖の取付け

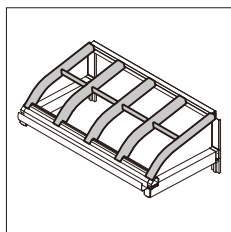


5 ブラケットカバーの取付け



上止め仕様の場合

6-1 垂木・野縁の取付け



■垂木取付け部品を使用する場合

穴とねじの位置にあわせ、垂木の左右どちらかの長穴を使用してください。

M5用
六角ナット
M5用
ばね座金
垂木固定
スペーサー
中間垂木

M5用
六角ナット
M5用
ばね座金
垂木固定
スペーサー
中間垂木

※垂木掛けの下に障害物があり、下からねじ止めできない場合に使用してください。

垂木掛け

中間垂木

野縁

端部垂木

M5×10 トラス小ねじ

■野縁の取付け

※野縁を図のように取付けてください。

前
枠
側



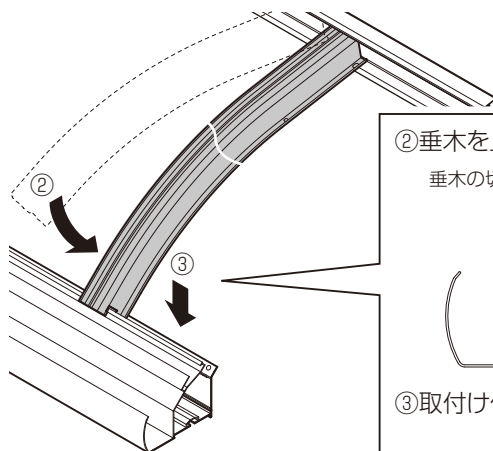
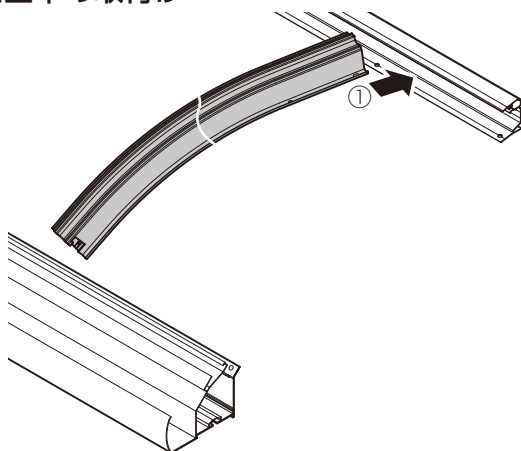
垂
木
掛
け
側

M5×10 トラス小ねじ
※端部垂木の固定で方杖が干渉する場合はM5×12六角ボルト(平座金付)をお使いください。

ポイント

●端部垂木を固定する際は、方杖を固定している六角ボルトを外し前枠を持ち上げて固定してください。またはM5×12六角ボルト(平座金付)を使用すると、固定が容易になります。

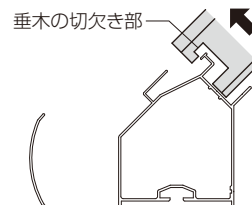
■垂木の取付け



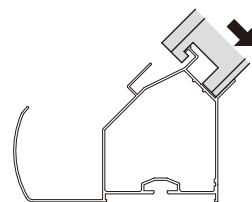
ポイント

- 垂木を横に動かす場合、必ず垂木の前枠側を持ち上げてから動かすようにしてください。
- 取付けの際には垂木の切欠きを前枠にしっかり掛けて取付けてください。

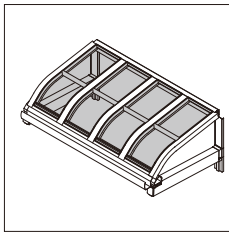
②垂木を上を持ち上げスライド



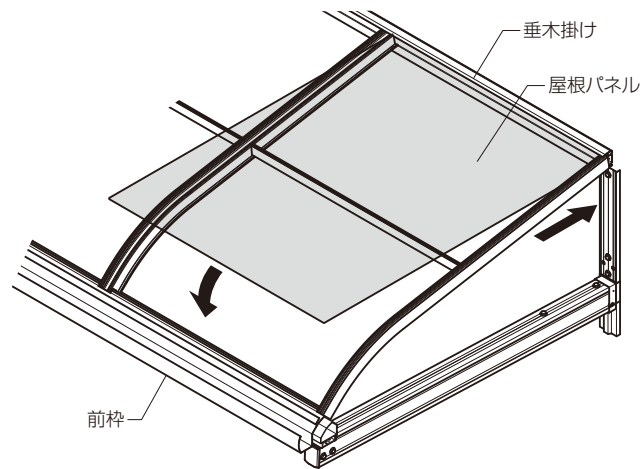
③取付け位置で下におろす



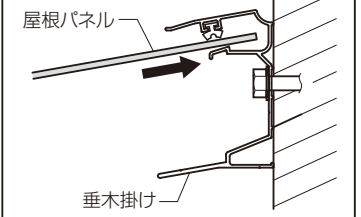
6-2 屋根パネルの取付け



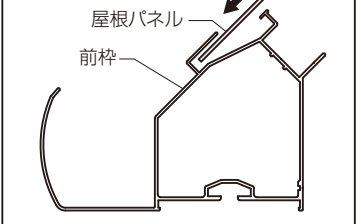
※屋根パネルは表裏を確認して取付けてください。
※取付け作業後、養生シートをはがしてください。



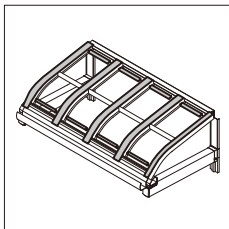
■垂木掛け側



■前枠側

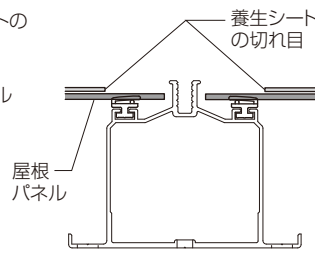
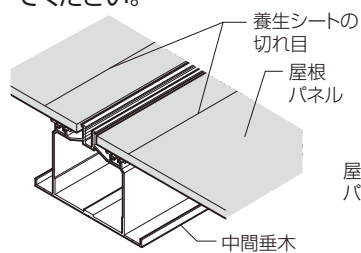


6-3 垂木カバー・後付けビードの取付け

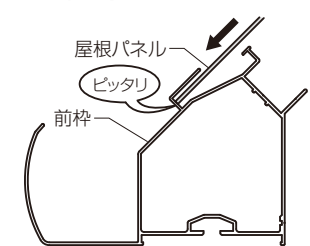


ポイント

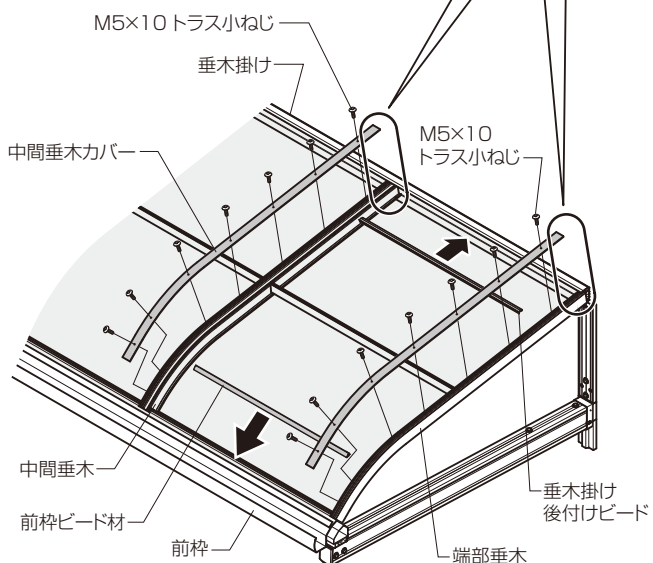
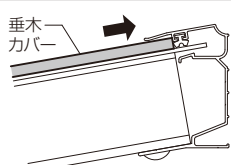
●屋根パネルは左右のみ込み(かかり代)を均等にして取付けてください。



●屋根パネルを必ず前枠に当たるまで引き寄せてください。

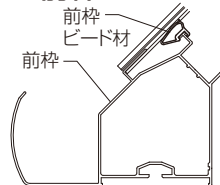


※垂木カバーは垂木掛けにしっかりと押込んでください。

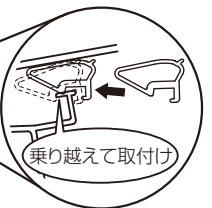
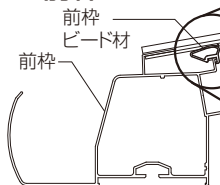


■後付けビード詳細図

●前枠R



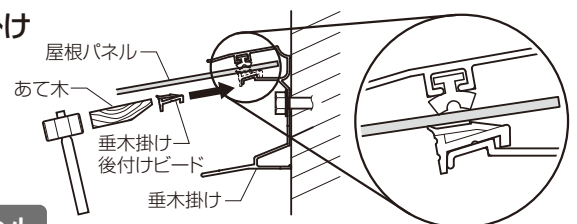
●前枠F



ポイント

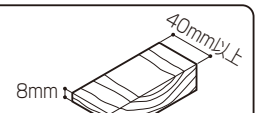
●前枠フィン部を乗り越えて取付けます。
●後付けビードが正しく取付いていない場合、ビード外れや変形の原因となります。

●垂木掛け



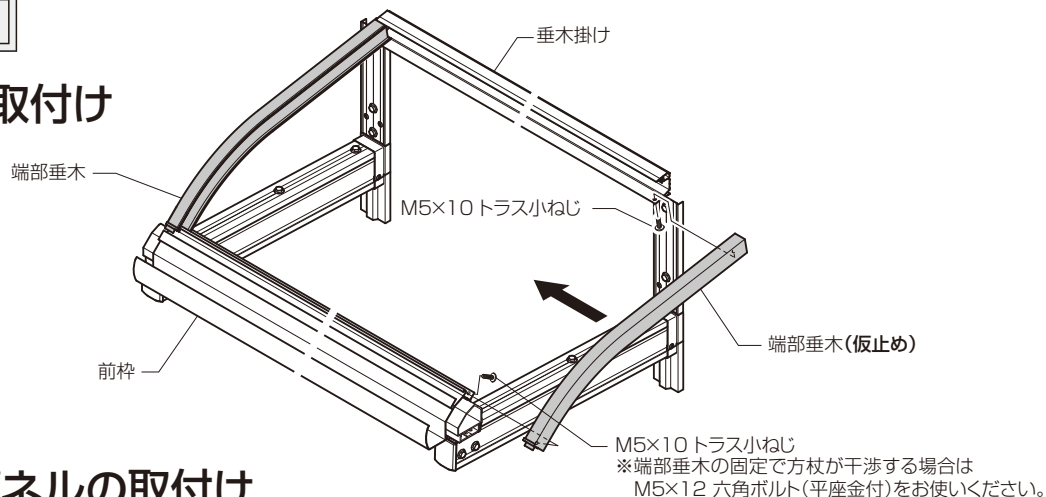
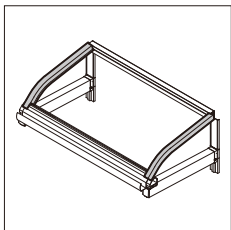
ポイント

●垂木掛け後付けビードは図のようなあて木を使用すると、挿入しやすくなります。
●後付けビードが正しく取付いていない場合、ビード外れや変形の原因となります。

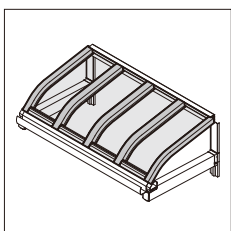


下止め仕様の場合

6-1 端部垂木の取付け

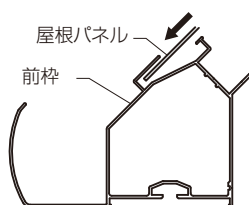


6-2 垂木・屋根パネルの取付け

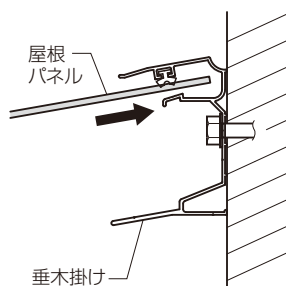


※屋根パネルは表裏を確認して取付けてください。
※取付け作業後、養生シートをはがしてください。

① 前枠に屋根パネルを差込みます。

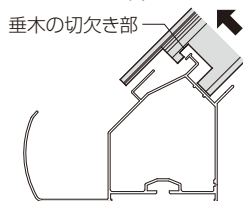


② 垂木掛けに屋根パネルを差込みます。

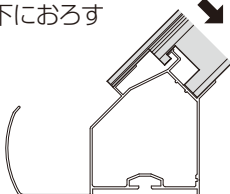


⑤ ⑥

垂木を上を持ち上げスライド

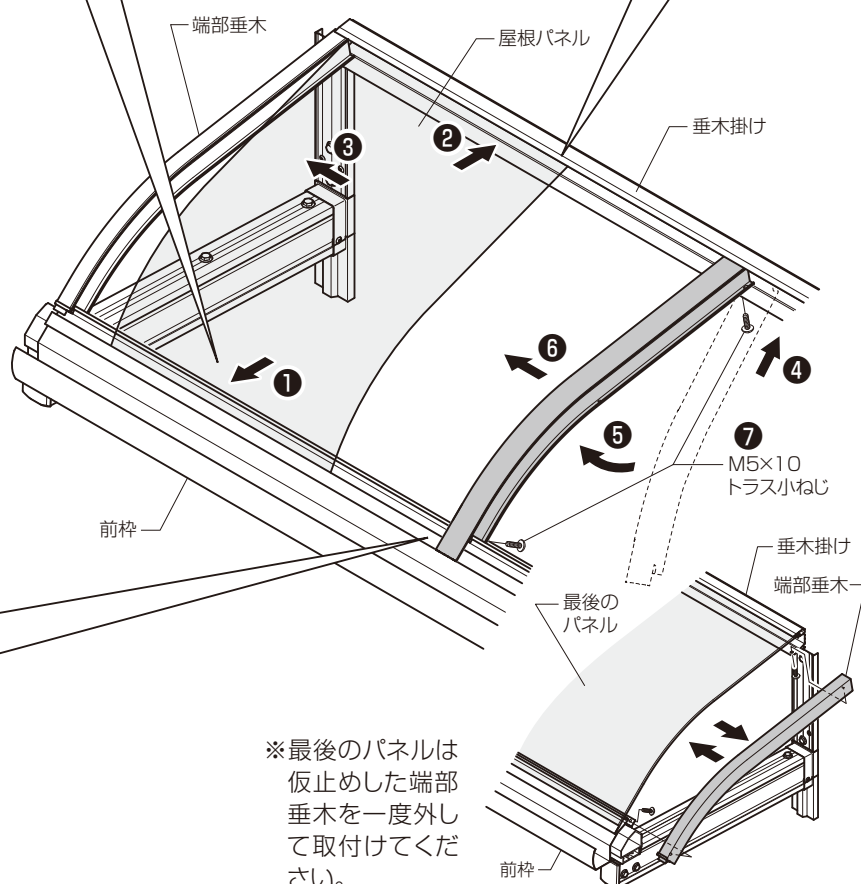


取付け位置で下におろす

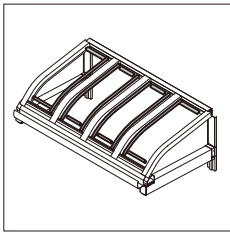


お願い

- 垂木を横に動かす場合、必ず垂木の前枠側を持ち上げてから動かすようにしてください。
- 取付けの際には垂木の切欠きを前枠にしっかり掛けて取付けてください。



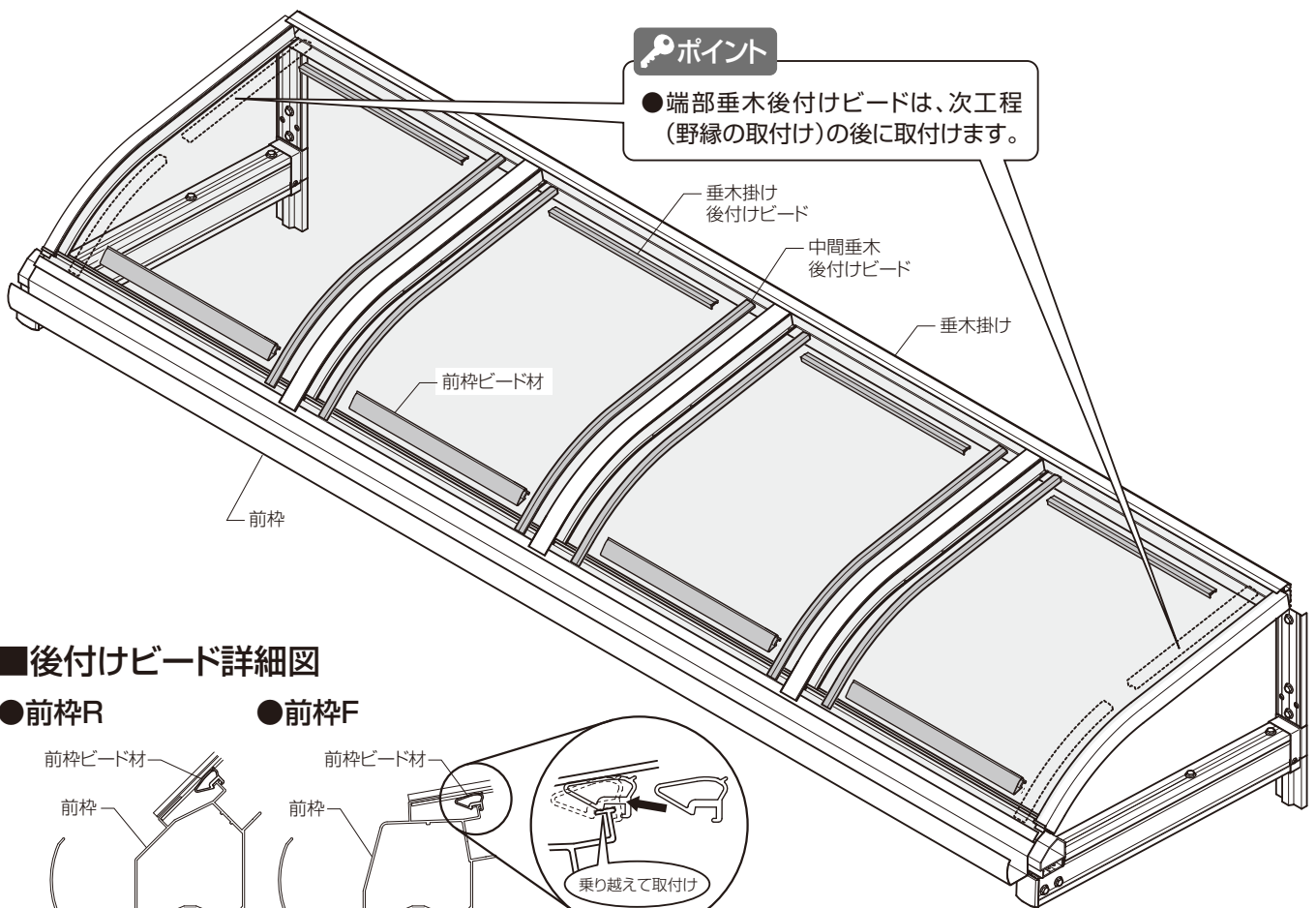
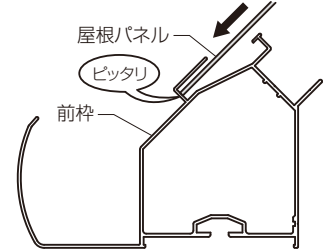
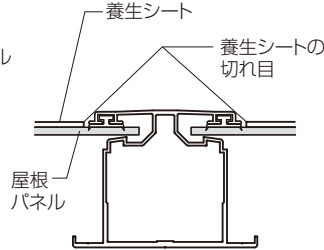
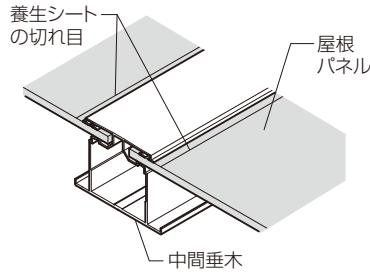
6-3 後付けビードの取付け



ポイント

- 屋根パネルは左右のみ込み(かかり代)を均等にして取付けてください。

- 屋根パネルを必ず前枠に当たるまで引き寄せてください。



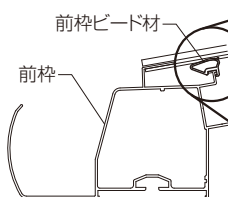
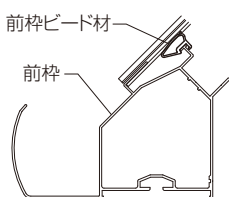
ポイント

- 端部垂木後付けビードは、次工程(野縁の取付け)の後に取付けます。

後付けビード詳細図

●前枠R

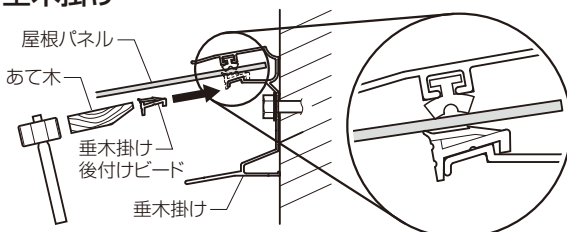
●前枠F



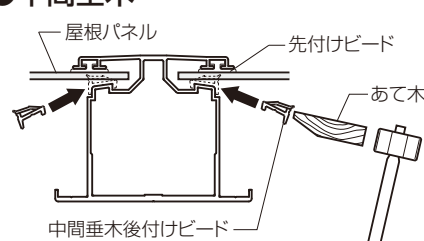
ポイント

- 前枠フィン部を乗り越えて取付けます。
- 後付けビードが正しく取付いていない場合、ビード外れや変形の原因となります。

●垂木掛け

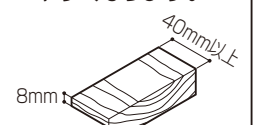


●中間垂木



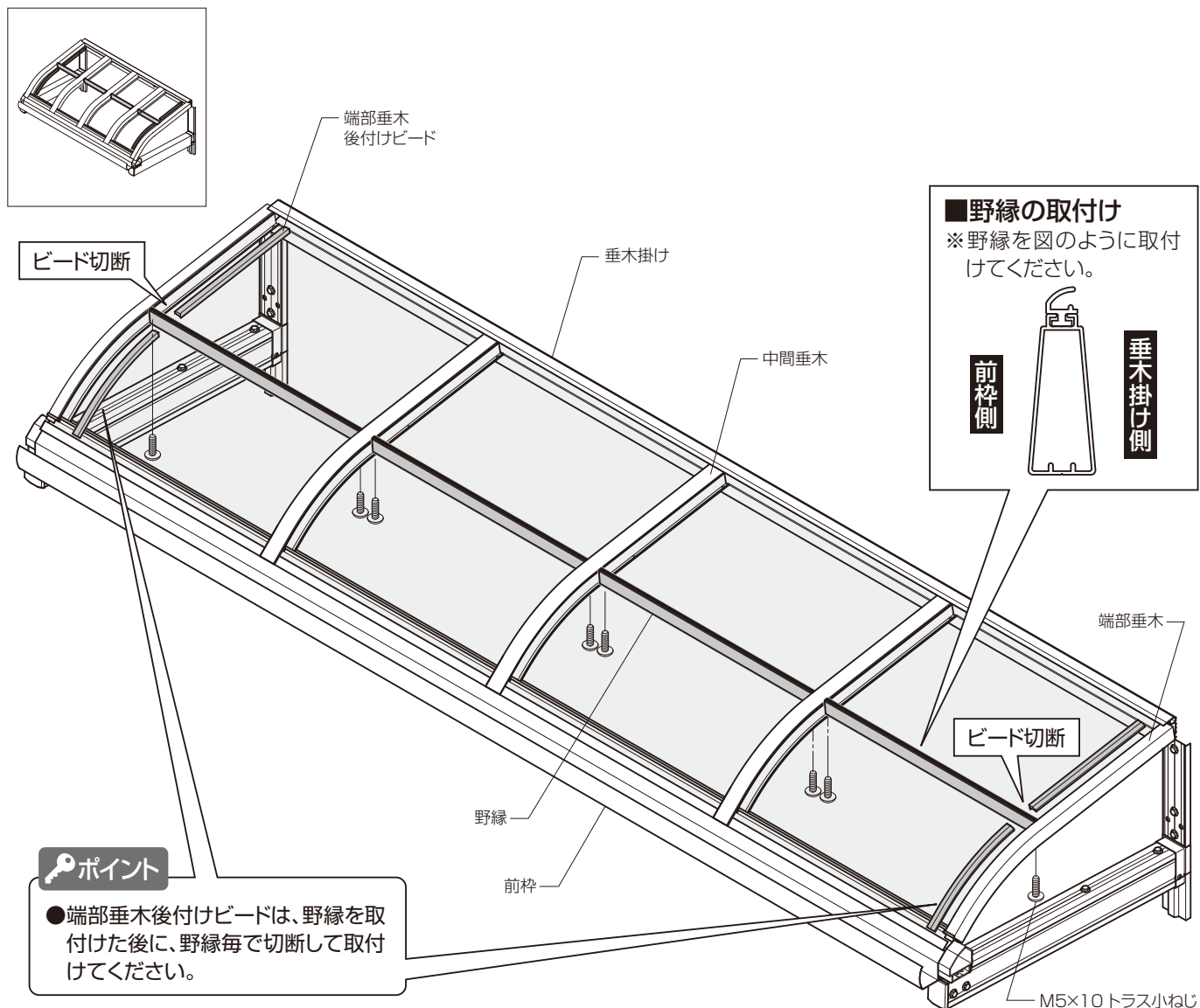
ポイント

- 後付けビードは図のようなあて木を使用すると、挿入しやすくなります。



- 後付けビードが正しく取付いていない場合、ビード外れや変形の原因となります。

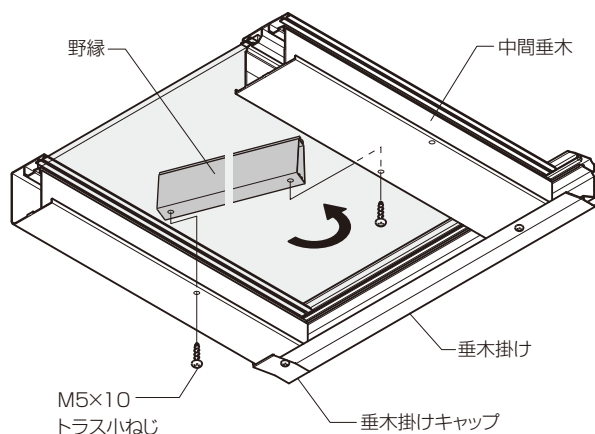
6-4 野縁の取付け



ポイント

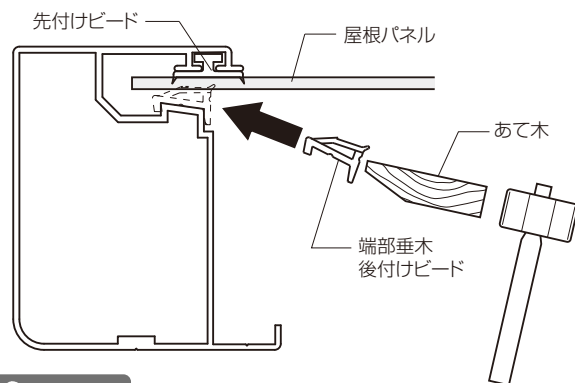
- 端部垂木後付けビードは、野縁を取付けた後に、野縁毎で切断して取付けてください。

■野縁取付け詳細図



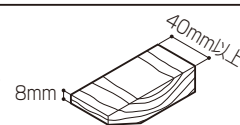
■後付けビード詳細図

●端部垂木

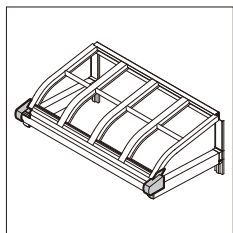


ポイント

- 端部垂木後付けビードは図のようなあて木を使用すると、挿入しやすくなります。
- 後付けビードが正しく取付いていない場合、ビード外れや変形の原因となります。



7 前枠キャップの取付け

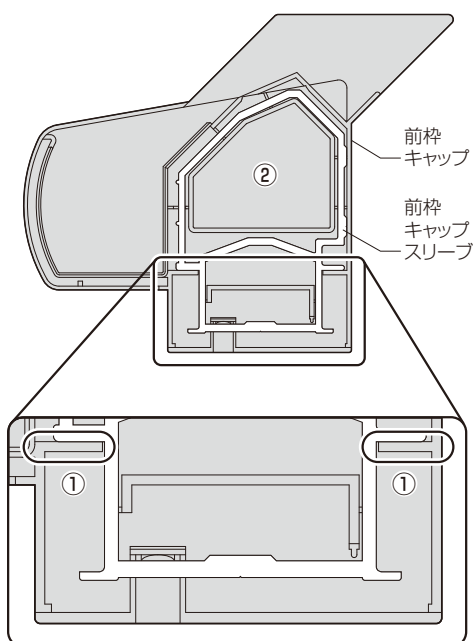


- 前枠、端部垂木にシーリングをした後、キャップを取付けます。
キャップ取付け後、さらに樋内部にシーリングしてください。

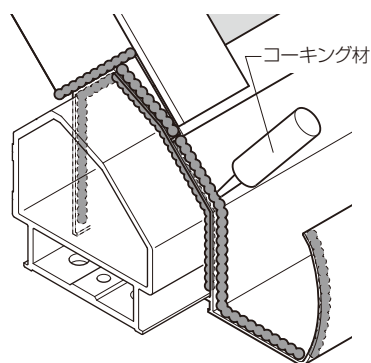
ポイント

●前枠キャップの取付け方法 (前枠RB・前枠FBの場合)

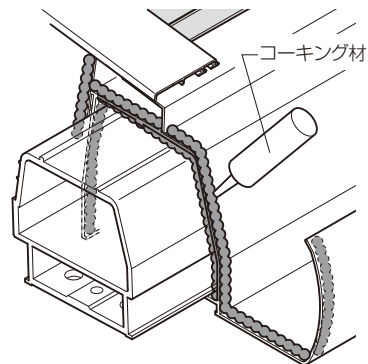
1. 前枠キャップのフィン①と前枠キャップスリーブをはめ込みます。
2. フィン①を上向きに押し当てながら②部を挿入します。



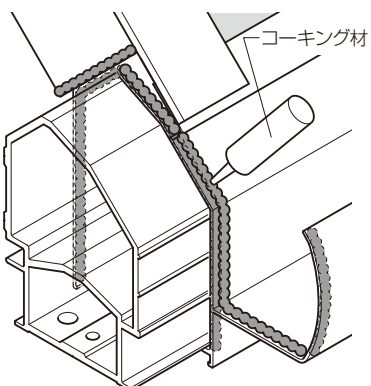
■前枠RA



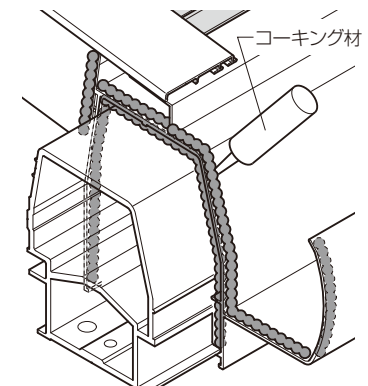
■前枠FA



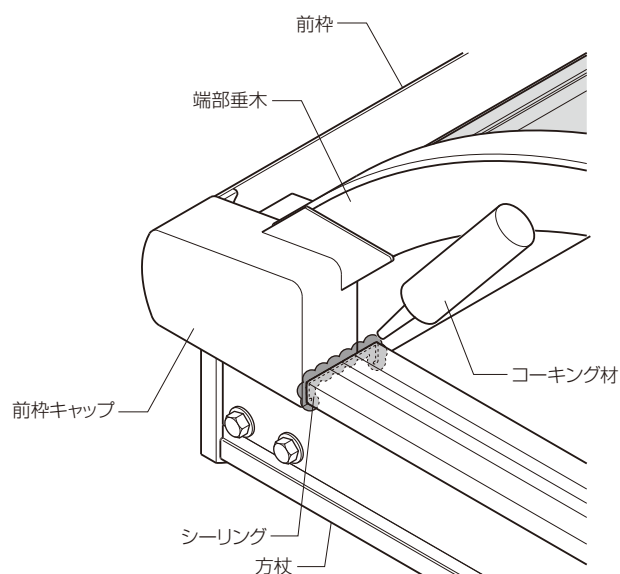
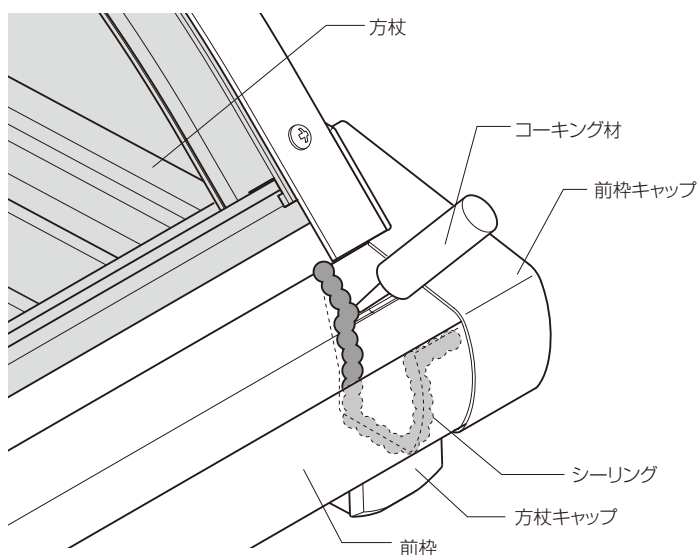
■前枠RB



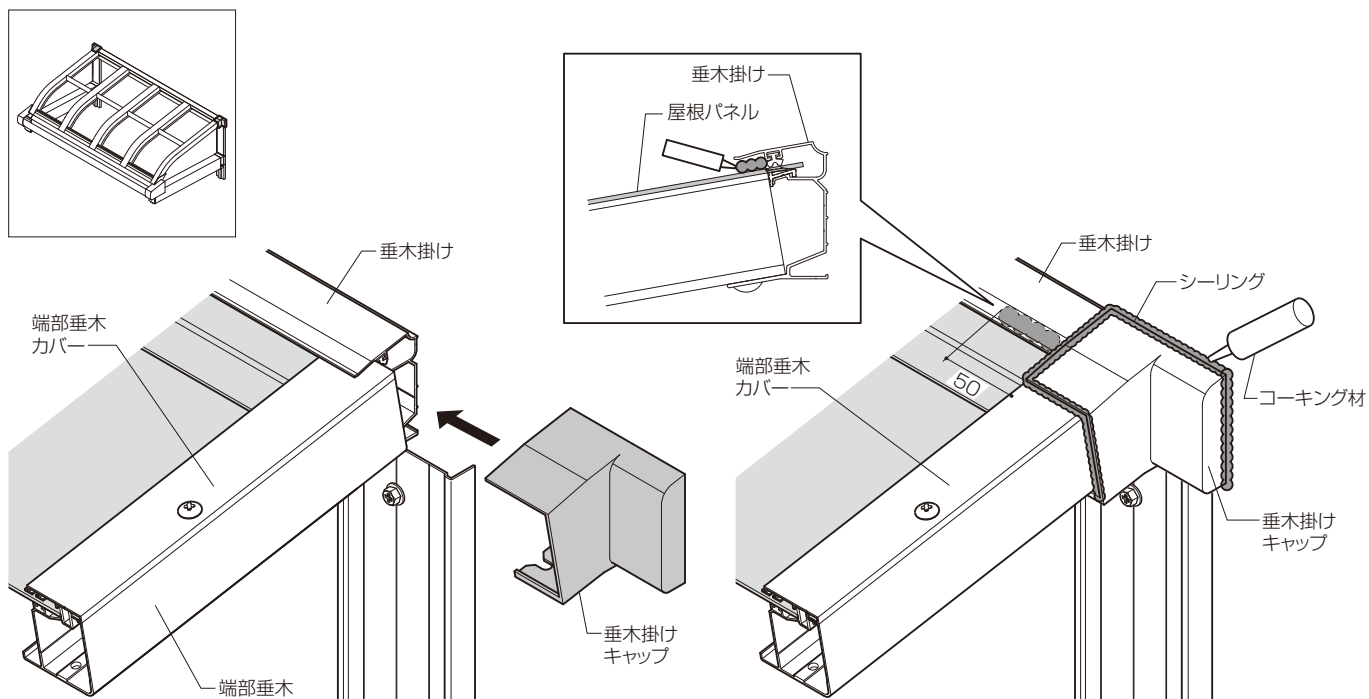
■前枠FB



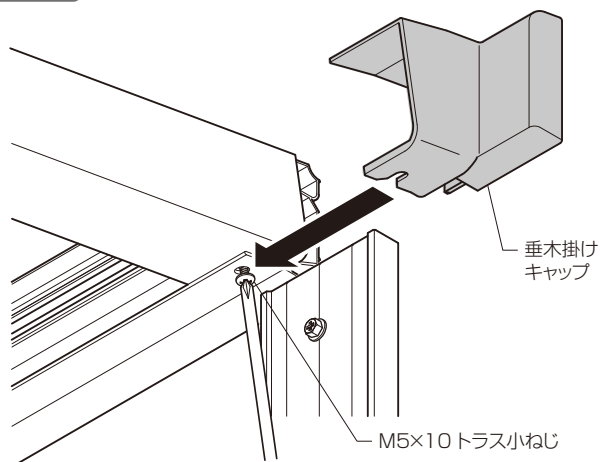
■前枠キャップシーリング箇所



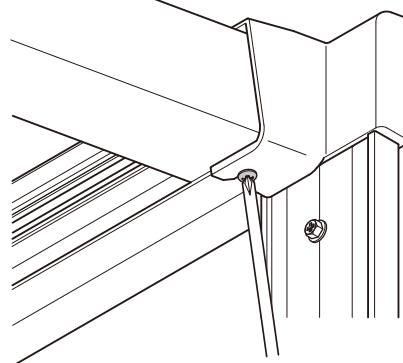
8 垂木掛けキャップの取付け



ポイント

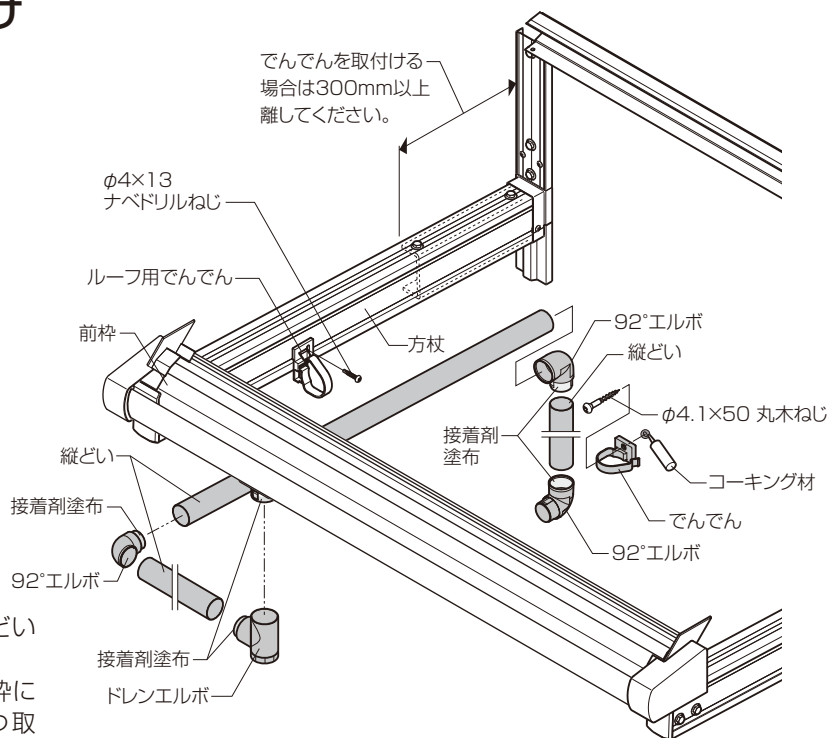
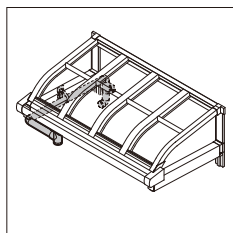


●端部垂木と垂木掛けの取付けねじを一度ゆるめてください。



●垂木掛けキャップ取付け後、ねじを締め直してください。

9 雨どいの取付け

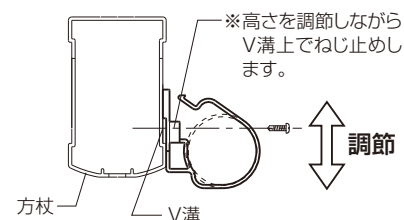


※連棟時は両端の方杖に雨どいを取付けてください。

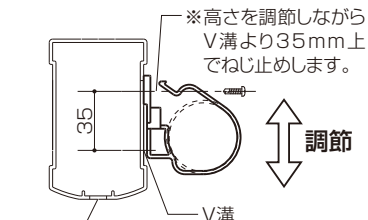
※3連棟時は中央の棟の前枠には穴ふさぎキャップを2つ取付けてください。雨どいアタッチメントは取付けできません。

■ルーフ用でんでん取付け位置

●600タイプ 1.0間(2000)~2.0間(4000)



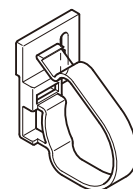
●600タイプ 2.5間通し、1500タイプ



ポイント

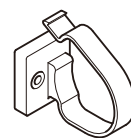
●方杖に取付けるでんでんと躯体に取付けるでんでんは形状が違います。

・ルーフ用でんでん



※方杖に取付け

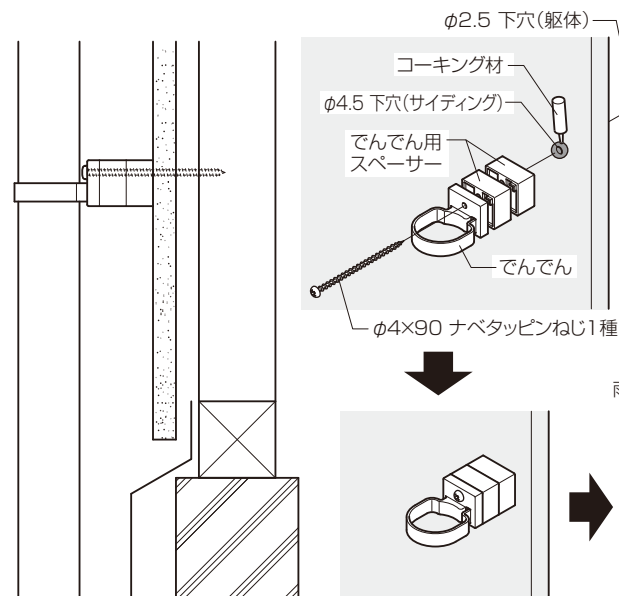
・でんでん



※躯体に取付け

■でんでん用スペーサー(オプション)の取付け

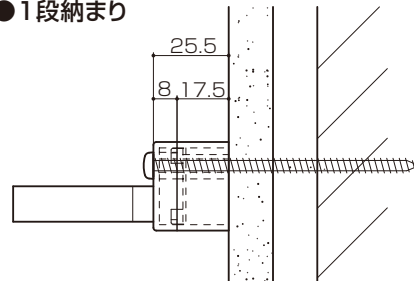
※サイディングにはφ4.5、躯体(柱・間柱)にはφ2.5の下穴をそれぞれあけてください。



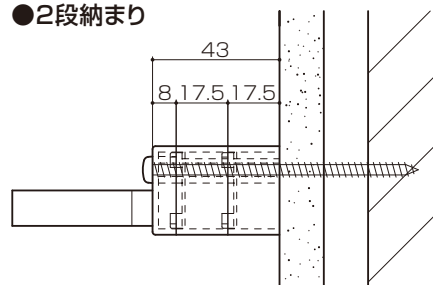
ポイント

●でんでん用スペーサーを1段・2段と使い分けて外壁との距離を調整してください。

●1段納まり



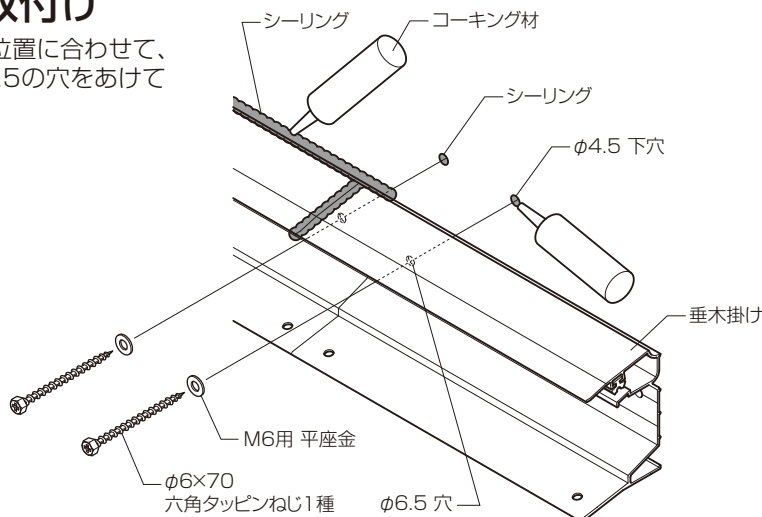
●2段納まり



連棟タイプの場合

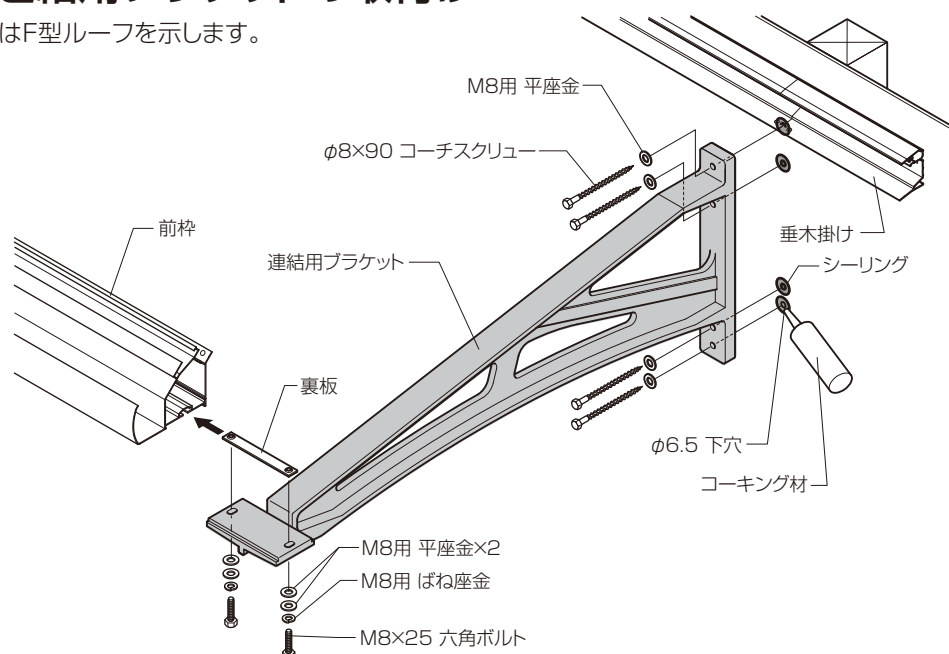
1 垂木掛けの取付け

- 躯体の柱および間柱の位置に合わせて、上側のV溝の位置にφ6.5の穴をあけてください。



2 連結用ブラケットの取付け

※図はF型ルーフを示します。



ポイント

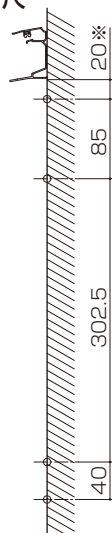
- ① 躯体に下穴をあけた後、連結用ブラケットを仮止めし、中間垂木を取付けてください。
- ② 連結用ブラケットを本締め後、前枠と固定してください。

■下穴加工位置詳細図

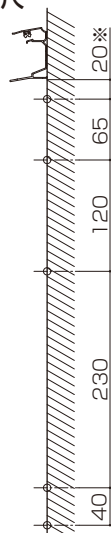
- 下穴位置は右記を参照してください。

●R型ルーフ

・3R

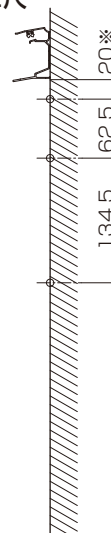


・4R



●F型ルーフ

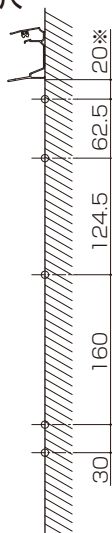
・2R



・3R



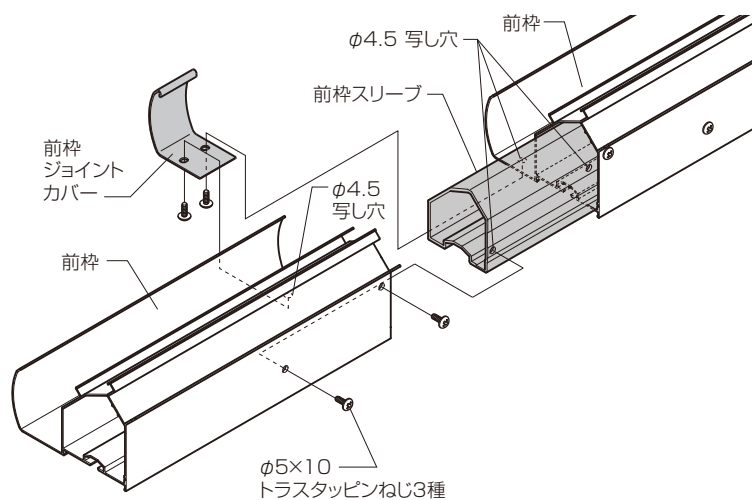
・4R



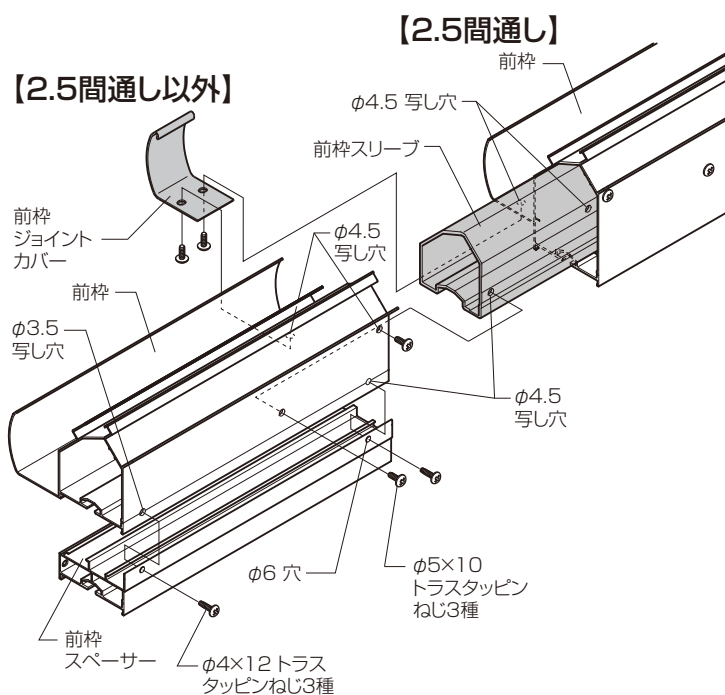
※2.5間通しを使用する場合は +25mm

3 前枠連結部の組立て

■前枠



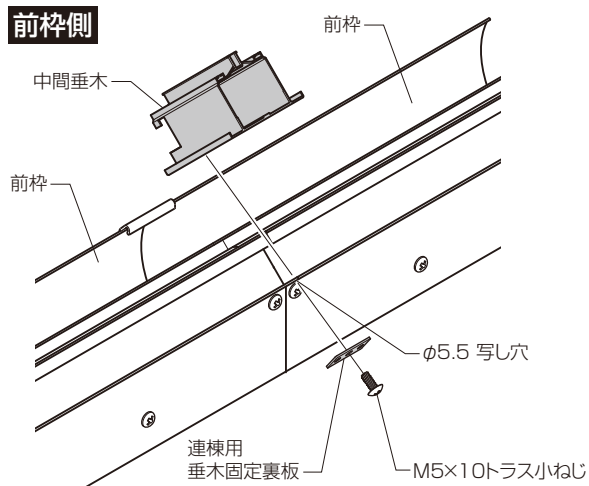
【前枠スペーサー付きの場合】 ※600タイプ 2.5間通しを使った連棟の場合



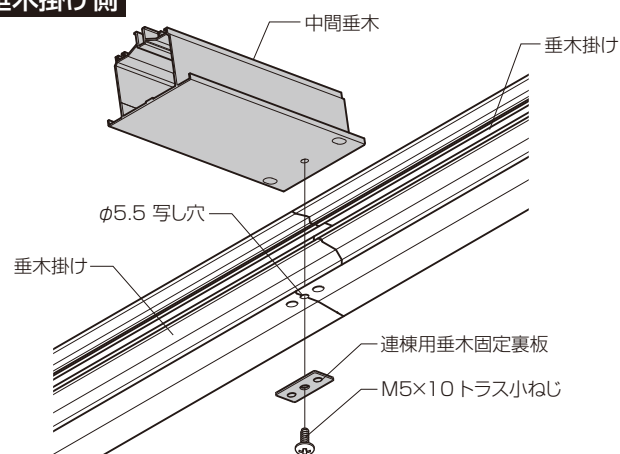
■中間垂木

●裏板に合わせて写し穴をあけて、裏板を共締めしてください。

前枠側

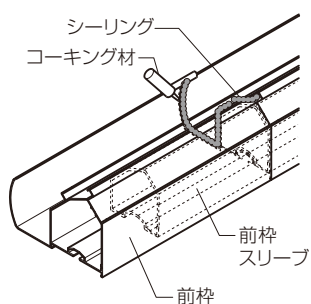
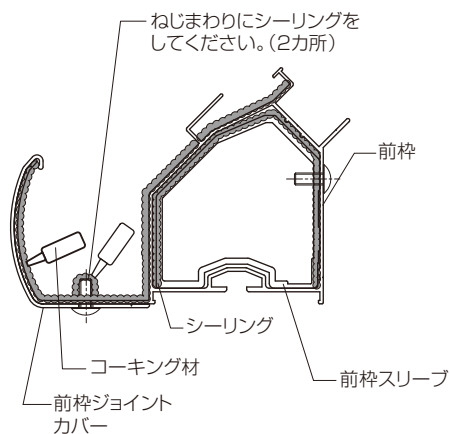


垂木掛け側

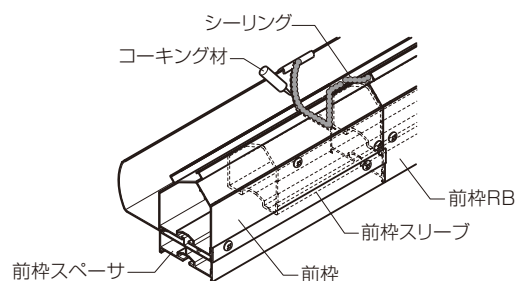
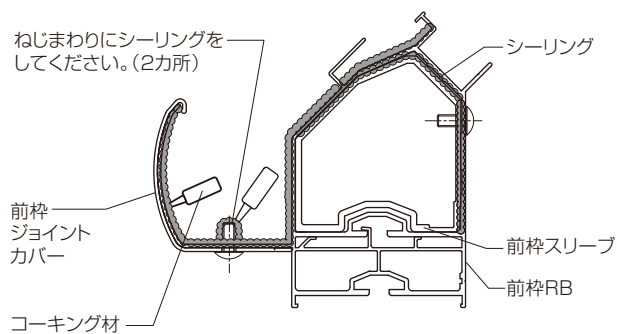


■ジョイント部シーリング箇所

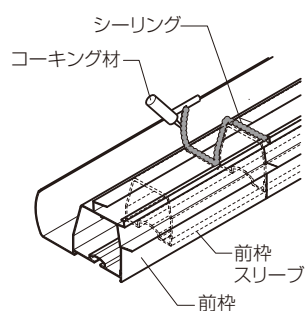
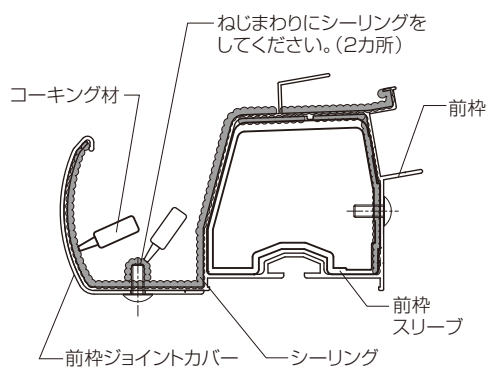
●R型ルーフ



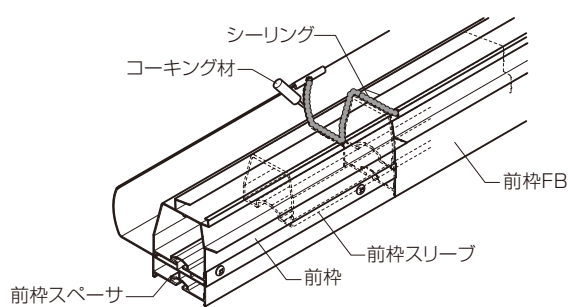
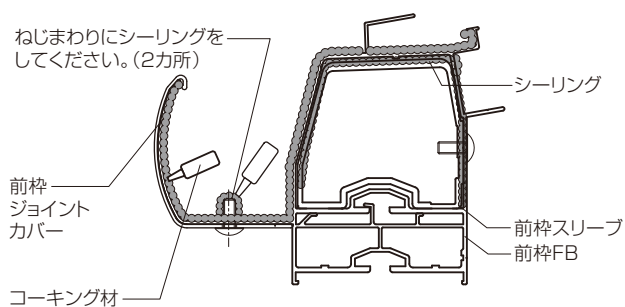
【前枠スペーサー付きの場合】



●F型ルーフ

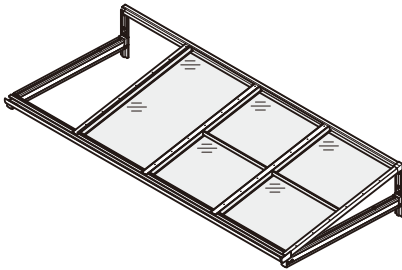


【前枠スペーサー付きの場合】

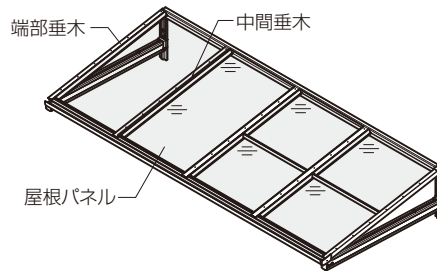


オプション 1スパン端部下止めタイプの取付け

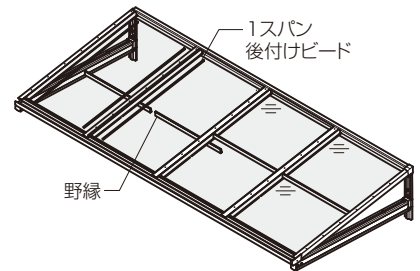
①上止め部の施工



②パネル・端部垂木の取付け



③後付けビード、野縁の取付け

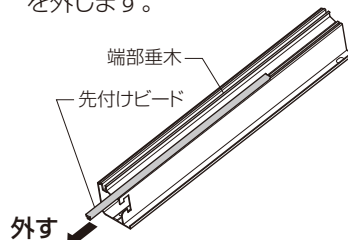


■1スパン後付けビード 切断寸法表

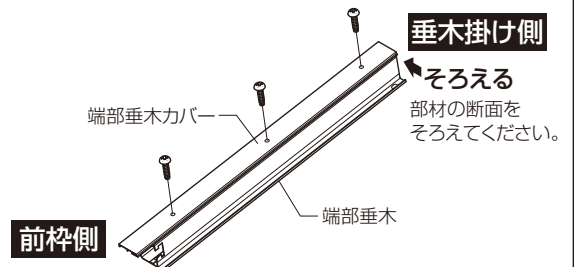
	R型屋根	F型屋根
3尺	920	845
4尺	1224	1150

●端部垂木

①1スパン端部下止めで施工する個所の端部垂木の先付けビードを外します。



②1スパン端部下止め部の端部垂木は、あらかじめ端部垂木と端部垂木カバーを固定してください。

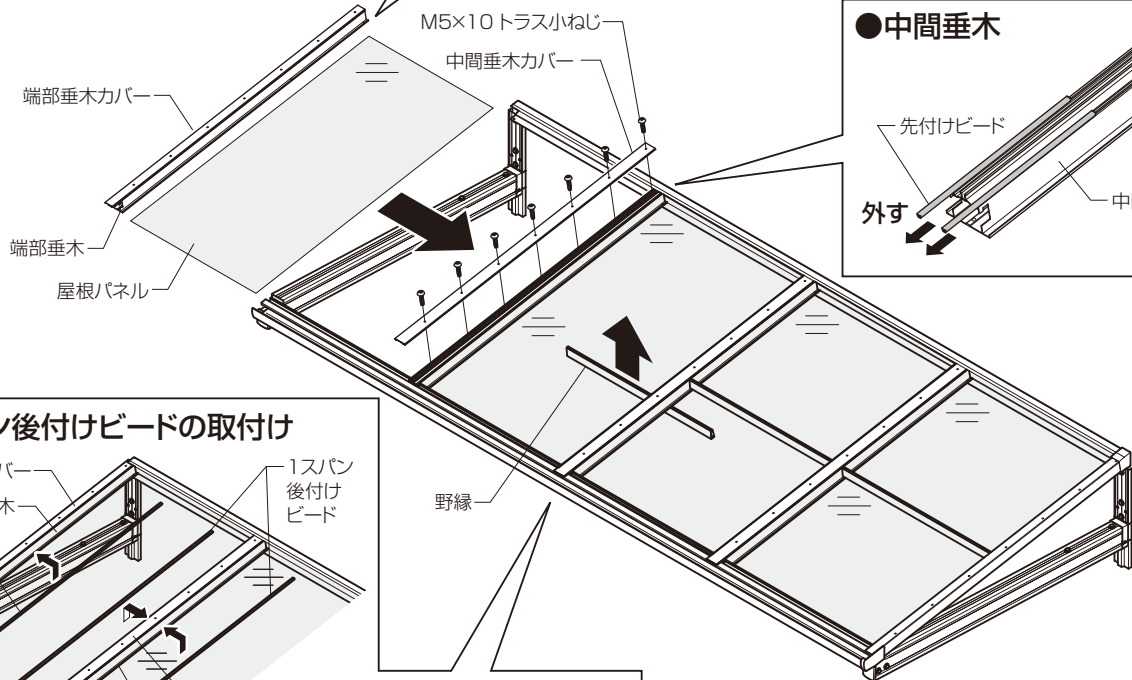
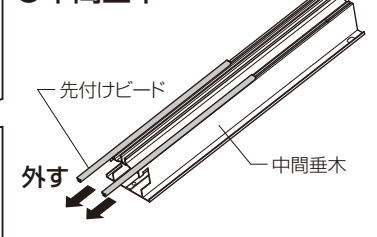


垂木掛け側

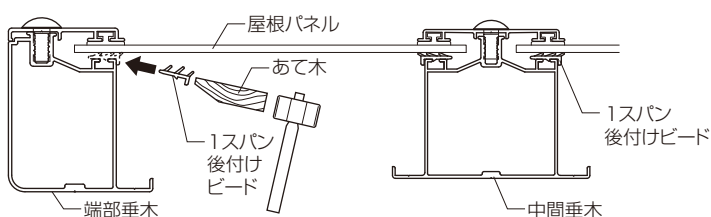
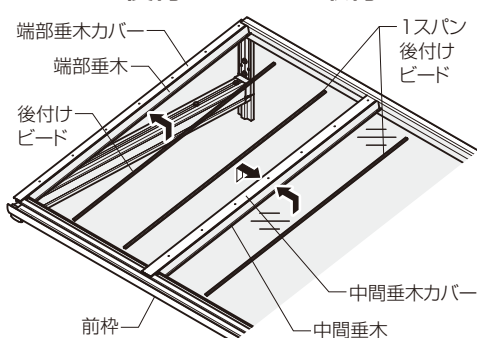
そろえる
部材の断面を
そろえてください。

前枠側

●中間垂木



■1スパン後付けビードの取付け

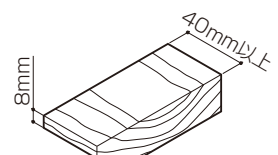


※前枠・垂木掛け後付けビードの取付けについては、P18を参照してください。

ポイント

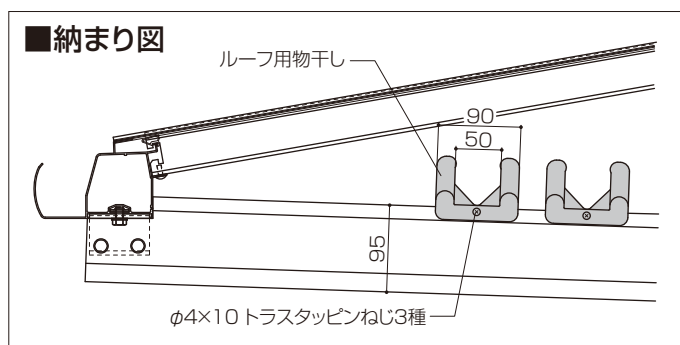
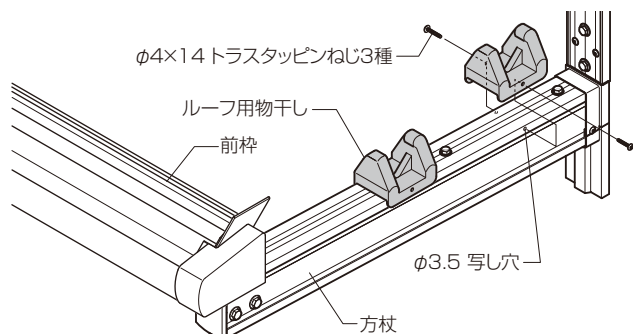
●1スパン後付けビードは図のようなあて木を使用すると、ビードが挿入しやすくなります。

●後付けビードが正しく取付いていない場合、ビード外れや変形の原因となります。



オプション ルーフ用物干しの取付け

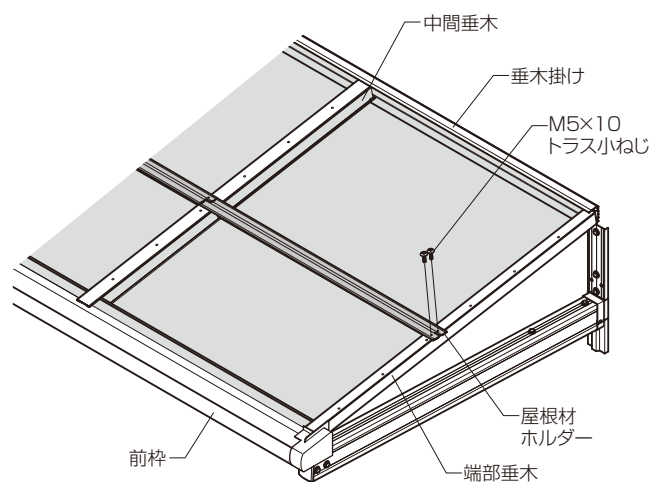
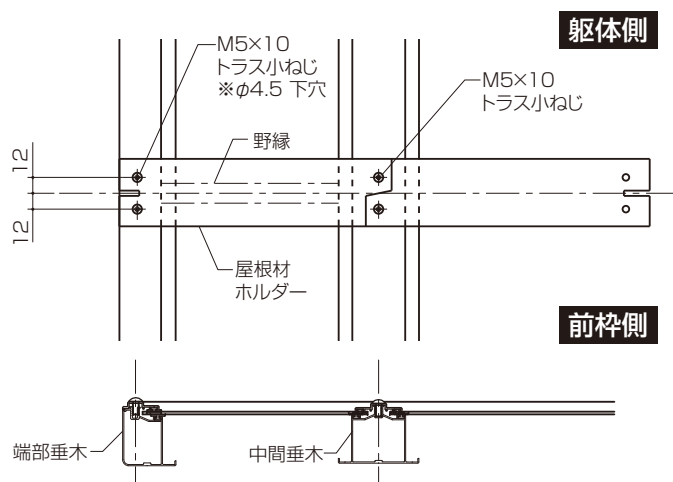
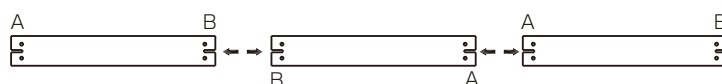
●方杖上の任意の場所に図のようにφ3.5 写し穴をあけた後、ねじ止めしてください。



オプション 屋根材ホルダーの取付け

※パネル1枚につき1本必要になります。

※野縁の上に取付けてください。



梱包明細表

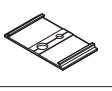
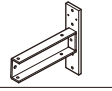
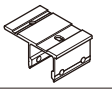
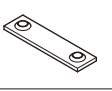
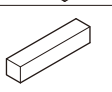
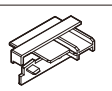
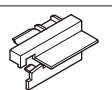
●方杖セット

名 称	略 図	員 数																			
		R型ルーフ								F型ルーフ											
		600タイプ				1500タイプ				600タイプ						1500タイプ					
		3尺		4尺		3尺		4尺		2尺		3尺		4尺		2尺		3尺		4尺	
		1本入	2本入	1本入	2本入	1本入	2本入	1本入	2本入	1本入	2本入	1本入	2本入	1本入	2本入	1本入	2本入	1本入	2本入	1本入	2本入
方杖		1	2	1	2	-	-	-	-	1	2	1	2	1	2	-	-	-	-	-	-
方杖1500		-	-	-	-	1	2	1	2	-	-	-	-	-	-	1	2	1	2	1	2
ルーフ用縦枠		1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2

●方杖部品セット(R型ルーフ)

名 称	略 図	員 数					
		600タイプ				1500タイプ	
		標準		2.5間用		標準	
		1本入	2本入	1本入	2本入	1本入	2本入
垂木掛けキャップルーフ・左		-	1	-	1	-	1
垂木掛けキャップルーフ・右		-	1	-	1	-	1
前枠キャップルーフRA・左		-	1	-	-	-	-
前枠キャップルーフRA・右		-	1	-	-	-	-
前枠キャップルーフRB・左		-	-	-	1	-	1
前枠キャップルーフRB・右		-	-	-	1	-	1
前枠キャップスリープルーフRA・左		-	1	-	-	-	-
前枠キャップスリープルーフRA・右		-	1	-	-	-	-
前枠キャップスリープルーフRB・左		-	-	-	1	-	1
前枠キャップスリープルーフRB・右		-	-	-	1	-	1
垂木掛け端部キャップ・左		1	-	1	-	1	-
垂木掛け端部キャップ・右		1	-	1	-	1	-
前枠RAキャップ・左		1	-	-	-	-	-
前枠RAキャップ・右		1	-	-	-	-	-

●方杖部品セット(R型ルーフ)つづき

名 称	略 図	員 数					
		600タイプ				1500タイプ	
		標準		2.5間用		標準	
		1本入	2本入	1本入	2本入	1本入	2本入
前枠RBキャップ-左		—	—	1	—	1	—
前枠RBキャップ-右		—	—	1	—	1	—
方杖スパーサー		—	2	—	2	—	2
方杖ブラケット		1	2	1	2	1	2
方杖固定金具		1	2	1	2	1	2
柱固定金具裏板(BS接続用)		1	2	1	2	1	2
柱固定金具裏板(出入隅用)		—	2	—	2	—	2
方杖キャップ		1	2	1	2	—	—
方杖キャップ(1500)		—	—	—	—	1	2
ブラケットカバーA		1	2	1	2	—	—
ブラケットカバーA(1500)上		—	—	—	—	1	2
ブラケットカバーB		1	2	1	2	1	2
方杖用止水ブロック		1	2	1	2	1	2
下止め端部垂木キャップ-左		1	1	1	1	1	1
下止め端部垂木キャップ-右		1	1	1	1	1	1
φ15用 穴ふさぎシール	—	—	2	—	2	—	2
φ8×90 コーチスクリュー	—	5	10	5	10	5	10
M8用 平座金	—	5	10	5	10	5	10
φ6×70 六角タッピンねじ1種	—	1	2	1	2	1	2
M6用 平座金	—	1	2	1	2	1	2
M5×12 六角ボルト(平座金付)	—	1	2	1	2	1	2
φ4×10 トラスタッピンねじ3種	—	4	8	4	8	4	8
M8×20 六角ボルト(平座金付)	—	4	8	4	8	4	8
M8×14 六角ボルト(平座金付)	—	6	12	6	12	6	12
M5×10 トラス小ねじ	—	9	16	9	16	9	16
取付け説明書	—	1	1	1	1	1	1

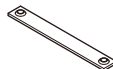
●方杖部品セット(F型ルーフ)

名 称	略 図	員 数					
		600タイプ				1500タイプ	
		標準		2.5間用		標準	
		1本入	2本入	1本入	2本入	1本入	2本入
垂木掛けキャップルーフ・左		—	1	—	1	—	1
垂木掛けキャップルーフ・右		—	1	—	1	—	1
前枠キャップルーフFA・左		—	1	—	—	—	—
前枠キャップルーフFA・右		—	1	—	—	—	—
前枠キャップルーフFB・左		—	—	—	1	—	1
前枠キャップルーフFB・右		—	—	—	1	—	1
前枠キャップスリーブルーフFA・左		—	1	—	—	—	—
前枠キャップスリーブルーフFA・右		—	1	—	—	—	—
前枠キャップスリーブルーフFB・左		—	—	—	1	—	1
前枠キャップスリーブルーフFB・右		—	—	—	1	—	1
垂木掛け端部キャップー左		1	—	1	—	1	—
垂木掛け端部キャップー右		1	—	1	—	1	—
前枠FAキャップー左		1	—	—	—	—	—
前枠FAキャップー右		1	—	—	—	—	—
前枠FBキャップー左		—	—	1	—	1	—
前枠FBキャップー右		—	—	1	—	1	—
方杖スペーサー		—	2	—	2	—	2
方杖ブラケット		1	2	1	2	1	2
方杖固定金具		1	2	1	2	1	2

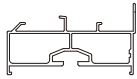
●方杖部品セット(F型ルーフ)

名 称	略 図	員 数					
		600タイプ				1500タイプ	
		標準		2.5間用		標準	
		1本入	2本入	1本入	2本入	1本入	2本入
柱固定金具裏板(BS接続用)		1	2	1	2	1	2
柱固定金具裏板(出入隅用)		—	2	—	2	—	2
方杖キャップ		1	2	1	2	—	—
方杖キャップ(1500)		—	—	—	—	1	2
ブラケットカバーA		1	2	1	2	—	—
ブラケットカバーA(1500)上		—	—	—	—	1	2
ブラケットカバーB		1	2	1	2	1	2
方杖用止水ブロック		1	2	1	2	1	2
下止め端部垂木キャップー左		1	1	1	1	1	1
下止め端部垂木キャップー右		1	1	1	1	1	1
φ15用 穴ふさぎシール	—	—	2	—	2	—	2
φ8×90 コーチスクリュー	—	5	10	5	10	5	10
M8用 平座金	—	5	10	5	10	5	10
φ6×70 六角タッピンねじ1種	—	1	2	1	2	1	2
M6用 平座金	—	1	2	1	2	1	2
M5×12 六角ボルト(平座金付)	—	1	2	1	2	1	2
φ4×10 トラストタッピンねじ3種	—	4	8	4	8	4	8
M8×20 六角ボルト(平座金付)	—	4	8	4	8	4	8
M8×14 六角ボルト(平座金付)	—	6	12	6	12	6	12
M5×10 トラス小ねじ	—	9	16	9	16	9	16
取付け説明書	—	1	1	1	1	1	1

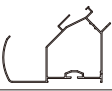
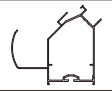
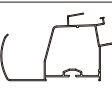
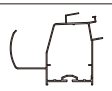
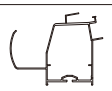
●連結用ブラケットセット

名 称	略 図	員 数					名 称	略 図	員 数				
		R型ルーフ		F型ルーフ					R型ルーフ		F型ルーフ		
		3尺用	4尺用	2尺用	3尺用	4尺用			3尺用	4尺用	2尺用	3尺用	4尺用
連結用ブラケットR3尺用		1	—	—	—	—	柱固定金具裏板		1	1	1	1	1
連結用ブラケットR4尺用		—	1	—	—	—	M8×25 六角ボルト	—	2	2	2	2	2
							φ8×90 コーチスクリュー	—	4	5	3	4	5
							M8用 平座金	—	8	9	7	8	9
連結用ブラケットF2尺用		—	—	1	—	—	M8用 ばね座金	—	2	2	2	2	2
連結用ブラケットF3尺用		—	—	—	1	—							
連結用ブラケットF4尺用		—	—	—	—	1							

●前枠スペーサーセット

名 称	略 図	員 数
前枠スペーサー		1
φ4×12 トラストタピンねじ3種	—	7

●長さセット(600タイプ)

名 称	略 図	員 数									
		R型ルーフ					F型ルーフ				
		1.0間 2000	1.5間 3000	2.0間 4000	2.5間	5000	1.0間 2000	1.5間 3000	2.0間 4000	2.5間	5000
前枠RA		1	1	1	—	—	—	—	—	—	—
前枠RB		—	—	—	1	—	—	—	—	—	—
前枠RC		—	—	—	—	1	—	—	—	—	—
垂木掛けA		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
前枠FA		—	—	—	—	—	1	1	1	—	—
前枠FB		—	—	—	—	—	—	—	—	1	—
前枠FC		—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
垂木掛け後付けビード		2	3	4	5	5	2	3	4	5	5
前枠ビード材		2	3	4	5	5	2	3	4	5	5
縦どい(L=1100)		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

●長さセット(1500タイプ)

名 称	略 図	員 数					
		R型ルーフ			F型ルーフ		
		1.0間	1.5間	2.0間	1.0間	1.5間	2.0間
前枠RB		1	1	1	—	—	—
垂木掛けB		1	1	1	1	1	1
前枠FB		—	—	—	1	1	1
垂木掛け後付けビード		2	3	4	2	3	4
前枠ビード材		2	3	4	2	3	4
縦どい(L=1100)		1	1	1	1	1	1

●野縁セット

名 称	略 図	員 数			
		2本入	3本入	4本入	5本入
野縁A		2	3	4	5
野縁B		2	3	4	—

●中間垂木セット(上止め)

名 称	略 図	員 数								
		2尺			3尺			4尺		
		1本入	2本入	3本入	1本入	2本入	3本入	1本入	2本入	3本入
中間垂木R		—	—	—	1	2	3	1	2	3
中間垂木F		1	2	3	1	2	3	1	2	3
中間垂木カバー		1	2	3	1	2	3	1	2	3

●中間垂木セット(下止め)

名 称	略 図	員 数					
		3尺			4尺		
		1本入	2本入	3本入	1本入	2本入	3本入
中間垂木R		1	2	3	1	2	3
中間垂木F		1	2	3	1	2	3

●端部垂木(上止め)

名 称	略 図	員 数				
		R型ルーフ		F型ルーフ		
		3尺	4尺	2尺	3尺	4尺
端部垂木R-右		1	1	-	-	-
端部垂木R-左		1	1	-	-	-
端部垂木F-右		-	-	1	1	1
端部垂木F-左		-	-	1	1	1
端部垂木カバーR-右		1	1	1	1	1
端部垂木カバーR-左		1	1	1	1	1

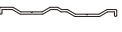
●端部垂木(下止め)

名 称	略 図	員 数			
		R型ルーフ		F型ルーフ	
		3尺	4尺	3尺	4尺
端部垂木R-右		1	1	-	-
端部垂木R-左		1	1	-	-
端部垂木F-右		-	-	1	1
端部垂木F-左		-	-	1	1

●前枠連結材セット

名 称	略 図	員 数	
		R型ルーフ	F型ルーフ
前枠Rスリーブ		1	-
前枠Fスリーブ		-	1
前枠ジョイントカバー		1	1
連棟用垂木固定裏板		2	2
連棟用パネルカバー		-	1
φ5×10 トラストッピンねじ3種	-	10	10

●屋根材ホルダーセット(オプション)

名 称	略 図	員 数	
		2本入	3本入
屋根材ホルダー		2	3
M5×10 トラストッピンねじ	-	8	8

●ルーフ用縦どいセット

名 称	略 図	員数 標準	名 称	略 図	員数 標準
縦どい(L=2200)		2	92°エルボ		3
雨どいジョイナー		1	ルーフ用でんでん		2
			φ4.1×50 丸木ねじ	—	3

●屋根パネルセット

名 称	略 図	員 数								
		2尺			3尺			4尺		
		2枚入	3枚入	4枚入	2枚入	3枚入	4枚入	2枚入	3枚入	4枚入
パネル2尺	—	2	3	4	—	—	—	—	—	—
パネル3尺	—	—	—	—	2	3	4	—	—	—
パネル4尺	—	—	—	—	—	—	—	2	3	4

●垂木取付部品セット

名 称	略 図	員数 10個入	名 称	略 図	員数 10個入
垂木固定スペーサー		10	φ5×16 トラスタッピンねじ3種	—	10
			M5用 六角ナット	—	10
			M5用 ばね座金	—	10

●ルーフ用物干しセット

名 称	略 図	員 数	
		2個入	4個入
ルーフ用物干し		2	4
φ4×14 トラスタッピンねじ3種	—	4	8

●φ40mmでんでん用スペーサーセット

名 称	略 図	員数
φ40 でんでん用スペーサー		8
φ4×90 ナベタッピンねじ1種	—	4
取付け説明書	—	1

●ジャバラセット

名 称	略 図	員数
ジャバラ		1
ジャバラ用ソケット		1
取付け説明書	—	1

●92°エルボセット

名 称	略 図	員数
92°エルボ		1
接着剤	—	1

●でんでんセット

名 称	略 図	員数
でんでん		3
φ4×14 トラスタッピンねじ3種	—	3

●ドレンエルボセット

名 称	略 図	員数
ドレンエルボ		1

●雨どいアタッチメントセット

名 称	略 図	員数
雨どいアタッチメント		1
雨どいパッキン		1
φ4×13 ナベドリルねじ	—	2

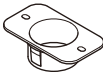
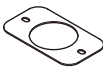
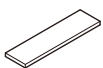
●穴ふさぎセット

名 称	略 図	員数
穴ふさぎキャップ		1
雨どいパッキン		1
φ4×13 ナベドリルねじ	—	2

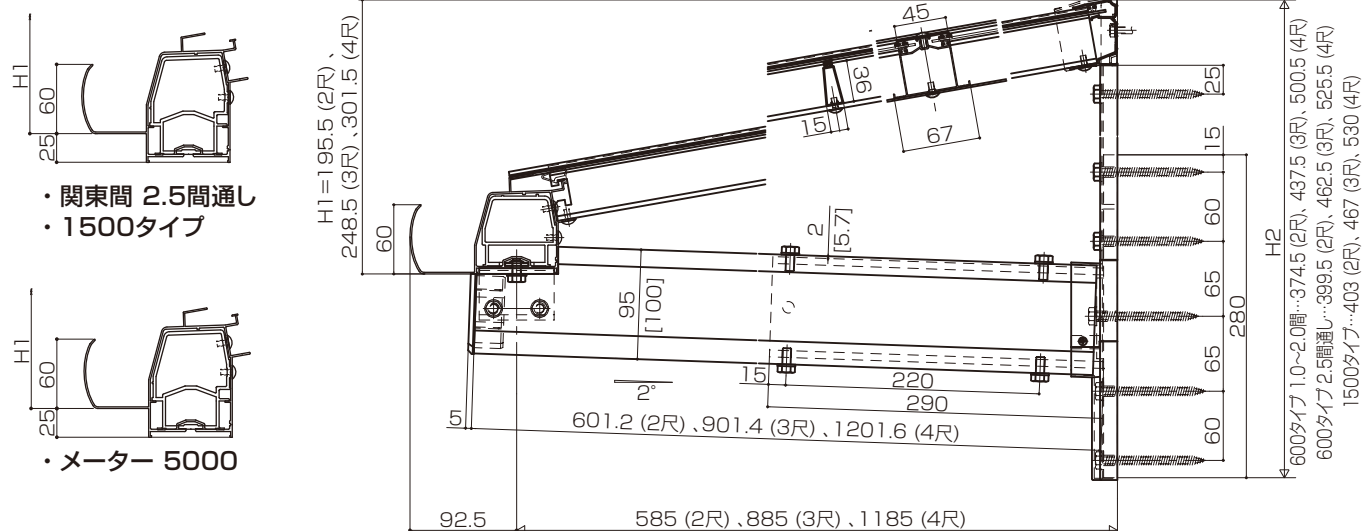
●1スパン下止め用後付けビード

名 称	略 図	員数
1スパン後付けビード		3

●組立部品セット(連棟用)

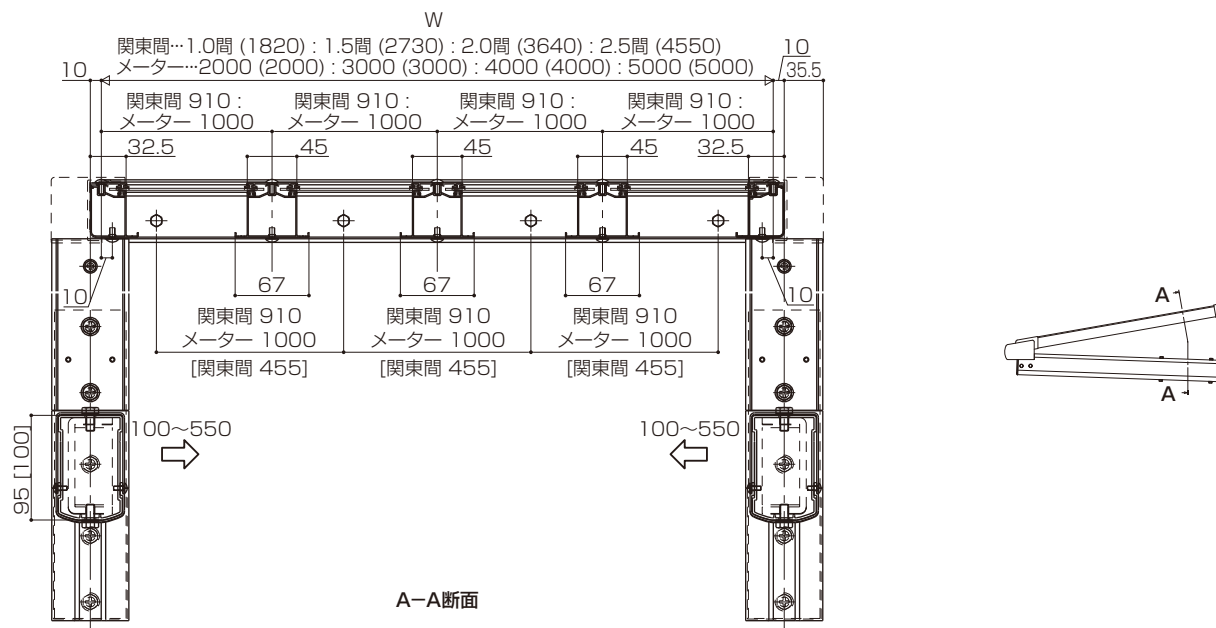
名 称	略 図	上止め				下止め			
		員 数							
		600・1500タイプ			600タイプ	600・1500タイプ			600タイプ
		1.0間 2000	1.5間 3000	2.0間 4000	2.5間通し 5000	1.0間 2000	1.5間 3000	2.0間 4000	2.5間通し 5000
		2・3・4尺	2・3・4尺	2・3・4尺	2・3・4尺	2・3・4尺	2・3・4尺	2・3・4尺	2・3・4尺
雨どいアタッチメント		1	1	1	1	1	1	1	1
穴ふさぎキャップ		1	1	1	1	1	1	1	1
雨どいパッキン		2	2	2	2	2	2	2	2
ドレンエルボ		1	1	1	1	1	1	1	1
92°エルボ		2	2	2	2	2	2	2	2
でんでん		3	3	3	3	3	3	3	3
下止め中間垂木パッキン		—	—	—	—	2	3	4	5
接着剤	—	1	1	1	1	1	1	1	1
φ6×70 六角タッピンねじ1種	—	5	7	9	6	5	7	9	6
M6用 平座金	—	5	7	9	6	5	7	9	6
φ4×13 ナベドリルねじ	—	7	7	7	7	7	7	7	7
M5×10 トラス小ねじ	—	24	36	48	60	8	13	17	22

●F型ルーフ縦断面図



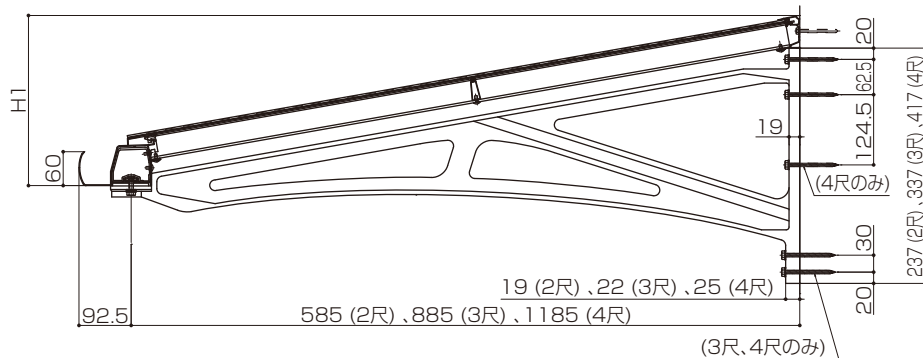
※[]内は1500タイプを示します。

●F型ルーフ横断面図(躯体側)

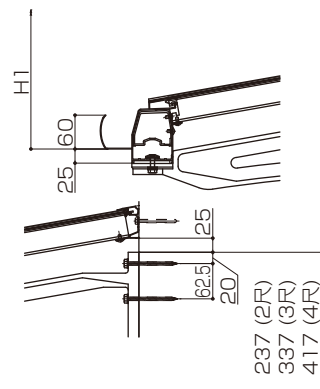


※[]内は1500タイプを示します。

●F型ルーフ縦断面図(連棟)



・ 2.5間通し(5000)



株式会社 LIXIL

取説コード
M927
 TOSMAN286D
 201508A_1047
 202505E_1047